

写真管理基準（案）

平成27年8月

国 土 交 通 省

写真管理基準（案）

1. 総 則

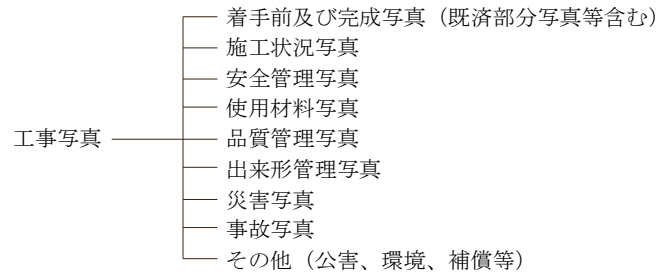
1-1 適用範囲

この写真管理基準は、土木工事施工管理基準に定める土木工事の工事写真による管理（デジタルカメラを使用した撮影～提出）に適用する。

なお、フィルムカメラを使用した撮影～提出とする場合は、別紙「フィルムカメラを使用した場合の写真管理基準（案）」による。

1-2 工事写真の分類

工事写真は以下のように分類する。



2. 撮影

2-1 撮影頻度

工事写真は、撮影箇所一覧表に示す「撮影頻度」に基づき撮影するものとする。

2-2 撮影方法

写真撮影にあたっては、以下の項目のうち必要事項を記載した小黒板を文字が判読できるよう被写体とともに写しこむものとする。

- ① 工事名
- ② 工種等
- ③ 測点(位置)
- ④ 設計寸法
- ⑤ 実測寸法
- ⑥ 略図

小黒板の判読が困難となる場合は、「デジタル写真管理情報基準」に規定する写真情報（写真管理項目-施工管理値）に必要事項を記入し、整理する。

また、特殊な場合で監督職員が指示するものは、指示した項目を指示した頻度で撮影するものとする。

2-3 情報化施工

「TSを用いた出来形管理要領（土工編）」（平成24年3月29日付け国官技第347号、国総公第85号）による出来形管理を行った場合には、出来形管理写真の撮影頻度及び撮影方法は同要領の規定による。

写真管理基準（案）

2-4 写真の省略

工事写真は以下の場合に省略するものとする。

- (1) 品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略するものとする。
- (2) 出来形管理写真について、完成後測定可能な部分については、出来形管理状況のわかる写真を工種ごとに1回撮影し、後は撮影を省略するものとする。
- (3) 監督職員または現場技術員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真の撮影を省略するものとする。

2-5 写真の編集等

写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない。

2-6 撮影の仕様

写真の色彩やサイズは以下のとおりとする。

- (1) 写真はカラーとする。
- (2) 有効画素数は小黒板の文字が判読できることを指標とする。縦横比は3:4程度とする。
(100万画素程度～300万画素程度＝1,200×900程度～2,000×1,500程度)

2-7 撮影の留意事項

撮影箇所一覧表の適用について、以下を留意するものとする。

- (1) 「撮影項目」、「撮影頻度」等が工事内容に合致しない場合は、監督職員の指示により追加、削減するものとする。
- (2) 施工状況等の写真については、ビデオ等の活用ができるものとする。
- (3) 不可視となる出来形部分については、出来形寸法（上墨寸法含む）が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。
- (4) 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図（撮影位置図、平面図、凡例図、構造図など）を参考図として作成する。
- (5) 撮影箇所一覧表に記載のない工種については監督職員と写真管理項目を協議のうえ取り扱いを定めるものとする。

3. 整理提出

撮影箇所一覧表の「撮影頻度」に基づいて撮影した写真原本を電子媒体に格納し、監督職員に提出するものとする。

写真ファイルの整理及び電子媒体への格納方法（各種仕様）は「デジタル写真管理情報基準」に基づくものとする。

なお、電子媒体で提出しない場合は、別紙「フィルムカメラを使用した場合の写真管理基準（案）」による。

4. その他

撮影箇所一覧表の整理条件の用語の定義

- (1) 代表箇所とは、当該工種の代表箇所でその仕様が確認できる箇所をいう。
- (2) 適宜とは、設計図書の仕様が写真により確認できる必要最小限の箇所や枚数のことをいう。
- (3) 不要とは、デジタル写真管理情報基準の写真管理項目にある「提出頻度写真」に該当しないことをいう。

別紙「フィルムカメラを使用した場合の写真管理基準（案）」

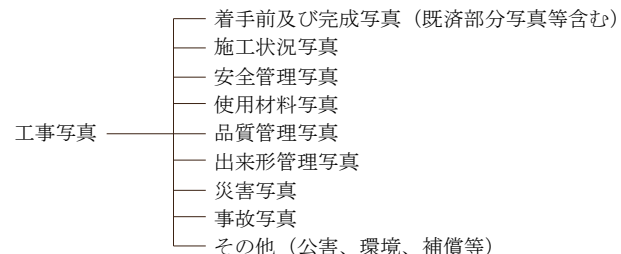
1. 総 則

1-1 適用範囲

この写真管理基準は、土木工事施工管理基準に定める土木工事の工事写真による管理（フィルムカメラを使用した撮影～提出）に適用する。

1-2 工事写真の分類

工事写真は以下のように分類する。



2. 撮影

2-1 撮影頻度

工事写真は、写真管理基準（案）の撮影箇所一覧表に示す「撮影頻度」に基づき撮影するものとする。

2-2 撮影方法

写真撮影にあたっては、以下の項目のうち必要事項を記載した小黒板を文字が判読できるよう被写体とともに写しこむものとする。

- ① 工事名
- ② 工種等
- ③ 測点（位置）
- ④ 設計寸法
- ⑤ 実測寸法
- ⑥ 略図

小黒板の判読が困難となる場合は、別紙に必要事項を記入し、写真に添付して整理する。
また、特殊な場合で監督職員が指示するものは、指示した項目を指示した頻度で撮影するものとする。

2-3 情報化施工

「TSを用いた出来形管理要領（土工編）」（平成24年3月29日付け国官技第347号、国総公第85号）による出来形管理を行った場合には、出来形管理写真の撮影頻度及び撮影方法は同要領の規定による。

2-4 写真の省略

工事写真は以下の場合に省略するものとする。

- (1) 品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略するものとする。
- (2) 出来形管理写真について、完成後測定可能な部分については、出来形管理状況のわかる写真を工種ごとに1回撮影し、後は撮影を省略するものとする。
- (3) 監督職員または現場技術員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真の撮影を省略するものとする。

別紙「フィルムカメラを使用した場合の写真管理基準（案）」

2-5 撮影の仕様

写真の色彩や大きさは以下のとおりとする。

- (1) 写真はカラーとする。
- (2) 写真の大きさは、サービスサイズ程度とする。
ただし、監督職員が指示するものは、その指示した大きさとする。

2-6 留意事項

写真管理基準（案）の撮影箇所一覧表の適用について、以下の事項を留意するものとする。

- (1) 「撮影項目」、「撮影頻度」等が工事内容に合致しない場合は、監督職員の指示により追加、削減するものとする。
- (2) 施工状況等の写真については、ビデオ等の活用ができるものとする。
- (3) 不可視となる出来形部分については、出来形寸法（上墨寸法含む）が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。
- (4) 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図（撮影位置図、平面図、凡例図、構造図など）を工事写真帳に添付する。
- (5) 写真管理基準（案）の撮影箇所一覧表に記載のない工種については監督職員と写真管理項目を協議のうえ取扱いを定めるものとする。

3. 整理提出

工事写真として、撮影写真の原本及び工事写真帳を各1部提出するものとし、その整理方法等は以下によるものとする。

- (1) 撮影写真の原本
撮影写真の原本とは、写真管理基準（案）の撮影箇所一覧表「撮影頻度」に基づいて撮影した写真のネガをいい、密着写真とともに撮影内容がわかるようにネガアルバムに整理し提出するものとする。
- (2) 工事写真帳
工事写真帳は、写真管理基準（案）の撮影箇所一覧表「撮影頻度」に基づいて撮影した写真のうち、「提出頻度」に示す写真をアルバム等に整理したものをいい、工事写真帳の大きさは、4切版又はA4版とする。

4. その他

写真管理基準（案）撮影箇所一覧表の用語の定義

- (1) 代表箇所とは、当該工種の代表箇所でその仕様が確認できる箇所をいう。
- (2) 適宜とは、設計図書の仕様が写真により確認できる必要最小限の箇所や枚数のことをいう。
- (3) 不要とは工事写真帳として貼付整理し提出する必要がないことをいう。

撮影箇所（出来形管理）索引

【第1編 共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第2章 土工				
第3節 河川土工・海岸・砂防土工	1-2-3-2掘削工			328
	1-2-3-3盛土工			328
	1-2-3-4盛土補強工	補強土（テールアルメ）壁工法		328
		多数アンカー式補強土工法		328
		ジオテキスタイルを用いた補強土工法		328
	1-2-3-5法面整形工	盛土部		328
	1-2-3-6堤防天端工			328
第4節 道路土工	1-2-4-2掘削工			329
	1-2-4-3路体盛土工			329
	1-2-4-4路床盛土工			329
	1-2-4-5法面整形工	盛土部		329
第3章 無筋、鉄筋コンクリート				
第7節 鉄筋工	1-3-7-4組立て	組立て		329
		組立て ※新設のコンクリート構造物の内、橋梁上部工事と下部工事		329

撮影箇所（出来形管理）索引

【第3編 土木工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第2章 一般施工				
第3節 共通の工種	3-2-3-4矢板工 (指定仮設・任意仮設は除く)	鋼矢板		330
		軽量鋼矢板		330
		コンクリート矢板		330
		広幅鋼矢板		330
		可とう鋼矢板		330
	3-2-3-5縁石工	縁石・アスカーブ		330
	3-2-3-6小型標識工			330
	3-2-3-7防止柵工	立入防止柵		330
		転落（横断）防止柵		330
		車止めポスト		330
	3-2-3-8路側防護柵工	ガードレール		330
		ガードケーブル		330
	3-2-3-9区画線工			330
	3-2-3-10道路付属物工	視線誘導標		331
		距離標		331
	3-2-3-11コンクリート面塗装工			331
	3-2-3-12プレテンション桁製作工（購入工）	けた橋		331
		スラブ橋		331
	3-2-3-13ポストテンション桁製作工			331
	3-2-3-14プレキャストセグメント製作工（購入工）			331
	3-2-3-14プレキャストセグメント主桁組立工			331
	3-2-3-15P Cホロースラブ製作工			332
	3-2-3-16P C箱桁製作工			332
	3-2-3-16P C押出し箱桁製作工			332
	3-2-3-17根固めブロック			332
	3-2-3-18沈床工			332
	3-2-3-19捨石工			332
	3-2-3-22階段工			332
	3-2-3-24伸縮装置工	ゴムジョイント		333
		鋼製フィンガージョイント		333
	3-2-3-26多自然型護岸工	巨石張り		333
		巨石積み		333
		かごマット		333
	3-2-3-27羽口工	じゃかご		333
		ふとんかご		333
		かご枠		333
	3-2-3-28プレキャストカルバート工	プレキャストボックス工		333
		プレキャストパイプ工		333

撮影箇所（出来形管理）索引

【第3編 土木工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第3節 共通の工種	3-2-3-29側溝工	プレキャストU型側溝		334
		L型側溝		334
		自由勾配側溝		334
		管渠		334
	3-2-3-29場所打水路工			334
	3-2-3-29暗渠工			334
	3-2-3-30集水樹工			334
第4節 基礎工	3-2-3-31現場塗装工			334
	3-2-4-1一般事項	切込砂利		334
		砕石基礎工		334
		割割り石基礎工		334
		均しコンクリート		334
	3-2-4-3基礎工護岸	現場打		334
	3-2-4-4既製杭工	プレキャスト		335
		既製コンクリート杭		335
		鋼管杭		335
	3-2-4-5場所打杭工	H鋼杭		335
				335
	3-2-4-6深礎工			335
	3-2-4-7オープンケーソン基礎工			335
	3-2-4-8ニューマチックケーソン基礎工			335
	3-2-4-9鋼管矢板基礎工			336
第5節 石・ブロック積（張）工	3-2-5-3コンクリートブロック工	コンクリートブロック積		336
		コンクリートブロック張り		336
		連節ブロック張り		336
		天端保護ブロック		336
	3-2-5-4緑化ブロック工			336
第6節 一般舗装工	3-2-5-5石積（張）工			337
	3-2-6-7アスファルト舗装工	下層路盤工		337
		上層路盤工（粒度調整路盤工）		337
		上層路盤工（セメント（石灰）安定処理工）		337
		加熱アスファルト安定処理工		337
		基層工		337
		表層工		338

撮影箇所（出来形管理）索引

【第3編 土木工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第6節 一般舗装工	3-2-6-8半たわみ性舗装工	下層路盤工		338
		上層路盤工（粒度調整路盤工）		338
		上層路盤工（セメント（石灰）安定処理工）		338
		加熱アスファルト安定処理工		338
		基層工		338
		表層工		338
	3-2-6-9排水性舗装工	下層路盤工		339
		上層路盤工（粒度調整路盤工）		339
		上層路盤工（セメント（石灰）安定処理工）		339
		加熱アスファルト安定処理工		339
		基層工		339
	3-2-6-10透水性舗装工	表層工		339
		路盤工		340
	3-2-6-11グースアスファルト舗装工	加熱アスファルト安定処理工		340
		基層工		340
		表層工		340
	3-2-6-12コンクリート舗装工	下層路盤工		340
		粒度調整路盤工		340
		セメント（石灰・瀝青）安定処理工		340
		アスファルト中間層		341
		コンクリート舗装版工		341
		転圧コンクリート版工（下層路盤工）		341
		転圧コンクリート版工（粒度調整路盤工）		341
		転圧コンクリート版工（セメント（石灰・瀝青）安定処理工）		341
		転圧コンクリート版工（アスファルト中間層）		341
		転圧コンクリート版工		342
		下層路盤工		342
	3-2-6-13薄層カラー舗装工	上層路盤工（粒度調整路盤工）		342
		上層路盤工（セメント（石灰）安定処理工）		342
		加熱アスファルト安定処理工		342
		基層工		342

撮影箇所（出来形管理）索引

【第3編 土木工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第6節 一般舗装工	3-2-6-14ブロック舗装工	下層路盤工		342
		上層路盤工（粒度調整路盤工）		343
		上層路盤工（セメント（石灰）安定処理工）		343
		加熱アスファルト安定処理工		343
		基層工		343
	3-2-6-15路面切削工			343
	3-2-6-16舗装打換え工			343
	3-2-6-17オーバーレイ工			344
第7節 地盤改良工	3-2-7-2路床安定処理工			344
				344
	3-2-7-3置換工			344
	3-2-7-4表層安定処理工	サンドマット	3-2-7-6サンドマット工	344
		サンドマット海上	3-2-7-6サンドマット工	344
	3-2-7-5バイルネット工			344
	3-2-7-6サンドマット工			344
	3-2-7-7バーチカルドレーン工	サンドドレーン工		344
		ベーパードレーン工		344
		袋詰式サンドドレーン工		344
	3-2-7-8締固め改良工	サンドコンパクションバイル工		344
				344
第10節 仮設工	3-2-10-5土留・仮締切工	H鋼杭		345
		鋼矢板		345
		アンカー工		345
		連節ブロック張り工		345
		締切盛土		345
		中詰盛土		345
	3-2-10-9地中連続壁工（壁式）			345
	3-2-10-10地中連続壁工（柱列式）			345
	3-2-10-22法面吹付工			346
第11節 軽量盛土工	3-2-11-2軽量盛土工		1-2-4-3路体盛土工	346
第12節 工場製作工	3-2-12-1鋳造費	金属支承工		346
		大型ゴム支承工		346
	3-2-12-1仮設材製作工			346
	3-2-12-1刃口金物製作工			346

撮影箇所（出来形管理）索引

【第3編 土木工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第12節 工場製作工	3-2-12-3桁製作工	仮組立による検査を実施する場合		346
		シミュレーション仮組立検査を行う場合		346
		仮組立検査を実施しない場合		347
		鋼製えん堤製作工（仮組立時）		347
	3-2-12-4検査路製作工			347
	3-2-12-5鋼製伸縮継手製作工			347
	3-2-12-6落橋防止装置製作工			347
	3-2-12-7橋梁用防護欄製作工			347
	3-2-12-8アンカーフレーム製作工			347
	3-2-12-9プレビーム用桁製作工			348
	3-2-12-10鋼製排水管製作工			348
第13節 橋梁架設工	3-2-13-1架設工	クレーン架設		348
		ケーブルクレーン架設		348
		ケーブルエレクション架設		348
		架設桁架設		348
		送出し架設		348
		トラス架設		348
第14節 法面工	3-2-14-2植生工	種子散布工		348
		張芝工		348
		筋芝工		348
		市松芝工		348
		植生シート工		348
		植生マット工		348
		植生筋工		348
		人工張芝工		348
		植生穴工		348
		植生基材吹付工		348
		客土吹付工		348
				348
				349
	3-2-14-3吹付工	コンクリート		349
第15節 擁壁工	3-2-14-4法枠工	モルタル		349
		現場打法枠工		349
		現場吹付法枠工		349
	3-2-14-6アンカー工	プレキャスト法枠工		349
				349
	3-2-15-1場所打擁壁工			349
	3-2-15-2プレキャスト擁壁工			349

撮影箇所（出来形管理）索引

【第3編 土木工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第15節 擁壁工	3-2-15-3盛土補強工	補強土（テールアルメ）壁工法		349
		多数アンカー式補強土工法		349
		ジオテキスタイルを用いた補強土工法		349
	3-2-15-4井桁ブロック工			350
第16節 浚渫工	3-2-16-3浚渫船運転工	ポンプ浚渫船		350
		グラブ船		350
		バックホウ浚渫船		350
第18節 床版工	3-2-18-1床版・横組工			350

撮影箇所（出来形管理）索引

【第6編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第1章 築堤・護岸				
第5節 護岸基礎工	6-1-5-3基礎工		3-2-4-3基礎工（護岸）	334
	6-1-5-4矢板工		3-2-3-4矢板工	330
第6節 矢板護岸工	6-1-6-3笠コンクリート工		3-2-5-3コンクリートブロック工（天端保護ブロック）	336
	6-1-6-4矢板工		3-2-3-4矢板工	330
第7節 法覆護岸工	6-1-7-3コンクリートブロック工		3-2-5-3コンクリートブロック工	336
	6-1-7-4護岸付属物工			351
	6-1-7-5緑化ブロック工		3-2-5-4緑化ブロック工	336
	6-1-7-6環境護岸ブロック工		3-2-5-3コンクリートブロック工	336
	6-1-7-7石積（張）工		3-2-5-5石積（張）工	337
	6-1-7-8法枠工		3-2-14-4法枠工	349
	6-1-7-9多自然型護岸工	巨石張り	3-2-3-26巨石張り、巨石積み	333
		巨石積み	3-2-3-26巨石張り、巨石積み	333
		かごマット	3-2-3-26かごマット	333
	6-1-7-10吹付工		3-2-14-3吹付工	349
	6-1-7-11植生工		3-2-14-2植生工	348
	6-1-7-12覆土工		1-2-4-5法面整形工	329
	6-1-7-13羽口工	じゃかご	3-2-3-27じゃかご	333
		ふとんかご	3-2-3-27ふとんかご、かご枠	333
		かご枠	3-2-3-27ふとんかご、かご枠	333
		連節ブロック張り	3-2-5-3-2連節ブロック張り	336
第8節 擁壁護岸工	6-1-8-3場所打擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	349
	6-1-8-4プレキャスト擁壁工		3-2-15-2プレキャスト擁壁工	349
第9節 根固め工	6-1-9-3根固めブロック工		3-2-3-17根固めブロック	332
	6-1-9-5沈床工		3-2-3-18沈床工	332
	6-1-9-6捨石工		3-2-3-19捨石工	332
	6-1-9-7かご工	じゃかご	3-2-3-27じゃかご	333
		ふとんかご	3-2-3-27ふとんかご、かご枠	333
第10節 水制工	6-1-10-3沈床工		3-2-3-18沈床工	332
	6-1-10-4捨石工		3-2-3-19捨石工	332
	6-1-10-5かご工	じゃかご	3-2-3-27じゃかご	333
		ふとんかご	3-2-3-27ふとんかご、かご枠	333
	6-1-10-8枕出し水制工			351
第11節 付帯道路工	6-1-11-3路側防護柵工		3-2-3-8路側防護柵工	330
	6-1-11-5アスファルト舗装工		3-2-6-7アスファルト舗装工	337
	6-1-11-6コンクリート舗装工		3-2-6-12コンクリート舗装工	340
	6-1-11-7薄層カラー舗装工		3-2-6-13薄層カラー舗装工	342
	6-1-11-8ブロック舗装工		3-2-6-14ブロック舗装工	342

撮影箇所（出来形管理）索引

【第6編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第11節 付帯道路工	6-1-11-9側溝工		3-2-3-29側溝工	334
	6-1-11-10集水樹工		3-2-3-30集水樹工	334
	6-1-11-11縁石工		3-2-3-5縁石工	330
	6-1-11-12区画線工		3-2-3-9区画線工	330
第12節 付帯道路施設工	6-1-12-3道路付属物工		3-2-3-10道路付属物工	344
	6-1-12-4標識工		3-2-3-6小型標識工	330
第13節 光ケーブル配管工	6-1-13-3配管工			351
	6-1-13-4ハンドホール工			351
第2章 浚渫（川）				
第2節 浚渫工（ポンプ浚渫船）	6-2-2-2浚渫船運転工（民船・官船）		3-2-16-3浚渫船運転工	350
第3節 浚渫工（グラブ船）	6-2-3-2浚渫船運転工		3-2-16-3浚渫船運転工	350
第4節 浚渫工（バックホウ浚渫船）	6-2-4-2浚渫船運転工		3-2-16-3浚渫船運転工	350
第3章 樋門・樋管				
第5節 樋門・樋管本体工	6-3-5-3既製杭工		3-2-4-4既製杭工	351
	6-3-5-4場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	351
	6-3-5-5矢板工		3-2-3-4矢板工	330
	6-3-5-6函渠工	本体工		351
		ヒューム管		351
		P C 管		351
		コルゲートパイプ		351
		ダクタイル鋳鉄管		351
		P C 函渠	3-2-3-28プレキャストカルバート工	351
	6-3-5-7翼壁工			351
	6-3-5-8水叩工			352
第6節 護床工	6-3-6-3根固めブロック工		3-2-3-17根固めブロック	332
	6-3-6-5沈床工		3-2-3-18沈床工	332
	6-3-6-6捨石工		3-2-3-19捨石工	332
	6-3-6-7かご工	じゃかご	3-2-3-27じゃかご	333
		ふとんかご	3-2-3-27ふとんかご、かご枠	333
第7節 水路工	6-3-7-3側溝工		3-2-3-29場所打水路工	334
	6-3-7-4集水樹工		3-2-3-30集水樹工	334
	6-3-7-5暗渠工		3-2-3-29暗渠工	334
	6-3-7-6樋門接続暗渠工		3-2-3-28プレキャストカルバート工	333
第8節 付属物設置工	6-3-8-3防止柵工		3-2-3-7防止柵工	330
	6-3-8-7階段工		3-2-3-22階段工	332
第4章 水門				
第3節 工場製作工	6-4-3-3桁製作工		3-2-12-3桁製作工	346
	6-4-3-4鋼製伸縮継手製作工		3-2-12-5鋼製伸縮継手製作工	347
	6-4-3-5落橋防止装置製作工		3-2-12-6落橋防止装置製作工	347
	6-4-3-6鋼製排水管製作工		3-2-12-10鋼製排水管製作工	348
	6-4-3-7橋梁用防護柵製作工		3-2-12-7橋梁用防護柵製作工	347

撮影箇所（出来形管理）索引

【第6編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第3節 工場製作工	6-4-3-8鋳造費		3-2-12-1鋳造費	345
	6-4-3-9仮設材製作工		3-2-12-1仮設材製作工	356
	6-4-3-10工場塗装工		3-2-12-11工場塗装工	348
第6節 水門本体工	6-4-6-4既製杭工		3-2-4-4既製杭工	352
	6-4-6-5場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	352
	6-4-6-6矢板工（遮水大板）		3-2-3-4矢板工（遮水大板）	330
	6-4-6-7床版工			352
	6-4-6-8堰柱工			352
	6-4-6-9門柱工			352
	6-4-6-10ゲート操作台工			352
	6-4-6-11胸壁工			352
	6-4-6-12翼壁工		6-3-5-7翼壁工	352
	6-4-6-13水叩工		6-3-5-8水叩工	352
第7節 護床工	6-4-7-3根固めブロック工		3-2-3-17根固めブロック	332
	6-4-7-5沈床工		3-2-3-18沈床工	332
	6-4-7-6捨石工		3-2-3-19捨石工	332
	6-4-7-7かご工	じゃかご	3-2-3-27じゃかご	333
		ふとんかご	3-2-3-27ふとんかご、かご枠	333
第8節 付属物設置工	6-4-8-3防止柵工		3-2-3-7防止柵工	330
	6-4-8-8階段工		3-2-3-22階段工	332
第9節 鋼管理橋上部工	6-4-9-4架設工（クレーン架設）		3-2-13-1架設工（クレーン架設）	352
	6-4-9-5架設工（ケーブルクレーン架設）		3-2-13-1架設工（ケーブルクレーン架設）	352
	6-4-9-6架設工（ケーブルエレクション架設）		3-2-13-1架設工（ケーブルエレクション架設）	352
	6-4-9-7架設工（架設桁架設）		3-2-13-1架設工（架設桁架設）	352
	6-4-9-8架設工（送出し架設）		3-2-13-1架設工（送出し架設）	352
	6-4-9-9架設工（トラベラークレーン架設）		3-2-13-1架設工（トラベラークレーン架設）	352
	6-4-9-10支承工			352
第10節 橋梁現場塗装工	6-4-10-2現場塗装工		3-2-3-31現場塗装工	334
第11節 床版工	6-4-11-2床版工		3-2-18-1床版・横組工	350
第12節 橋梁付属物工（鋼管理橋）	6-4-12-2伸縮装置工		3-2-3-24伸縮装置工	352
	6-4-12-4地覆工			352
	6-4-12-5橋梁用防護柵工			352
	6-4-12-6橋梁用高欄工			352
	6-4-12-7検査路工			353
第14節 コンクリート管理橋上部工（P C 橋）	6-4-14-2プレテンション桁製作工（購入工）		3-2-3-12プレテンション桁製作工（購入工）	344
	6-4-14-3ボストテンション桁製作工		3-2-3-13ボストテンション桁製作工	344
	6-4-14-4プレキャストセグメント製作工（購入工）		3-2-3-14プレキャストセグメント製作工（購入工）	344
	6-4-14-5プレキャストセグメント主桁組立工		3-2-3-14プレキャストセグメント主桁組立工	344

撮影箇所（出来形管理）索引

【第6編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第14節 コンクリート管理橋上部工（P C 橋）	6-4-14-6 支承工		6-4-9-10 支承工	352
	6-4-14-7 架設工（クレーン架設）		3-2-13-1 架設工（クレーン架設）	348
	6-4-14-8 架設工（架設桁架設）		3-2-13-1 架設工（架設桁架設）	348
	6-4-14-9 床版・横組工		3-2-18-1 床版・横組工	350
	6-4-14-10 落橋防止装置工		10-16-22-4 落橋防止装置工	78
第15節 コンクリート管理橋上部工（P C ホロースラブ橋）	6-4-15-2 架設支保工（固定）		3-2-13-1 架設工	348
	6-4-15-3 支承工		6-4-9-10 支承工	352
	6-4-15-4 落橋防止装置工		10-16-22-4 落橋防止装置工	78
	6-4-15-5 P C ホロースラブ製作工		3-2-3-15 P C ホロースラブ製作工	332
第16節 橋梁付属物工（コンクリート管理橋）	6-4-16-2 伸縮装置工		3-2-3-24 伸縮装置工	333
	6-4-16-4 地覆工		6-4-12-4 地覆工	352
	6-4-16-5 橋梁用防護柵工		6-4-12-5 橋梁用防護柵工	352
	6-4-16-6 橋梁用高欄工		6-4-12-6 橋梁用高欄工	352
	6-4-16-7 検査路工		6-4-12-7 検査路工	353
第18節 舗装工	6-4-18-5 アスファルト舗装工		3-2-6-7 アスファルト舗装工	337
	6-4-18-6 半たわみ性舗装工		3-2-6-8 半たわみ性舗装工	337
	6-4-18-7 排水性舗装工		3-2-6-9 排水性舗装工	339
	6-4-18-8 透水性舗装工		3-2-6-10 透水性舗装工	339
	6-4-18-9 グースアスファルト舗装工		3-2-6-11 グースアスファルト舗装工	340
	6-4-18-10 コンクリート舗装工		3-2-6-12 コンクリート舗装工	340
	6-4-18-11 薄層カラー舗装工		3-2-6-13 薄層カラー舗装工	342
	6-4-18-12 ブロック舗装工		3-2-6-14 ブロック舗装工	342
第5章 堰				
第3節 工場製作工	6-5-3-3 刃口金物製作工		3-2-12-1 刃口金物製作工	346
	6-5-3-4 桁製作工		3-2-12-3 桁製作工	346
	6-5-3-5 検査路製作工		3-2-12-4 検査路製作工	347
	6-5-3-6 鋼製伸縮継手製作工		3-2-12-5 鋼製伸縮継手製作工	347
	6-5-3-7 落橋防止装置製作工		3-2-12-6 落橋防止装置製作工	347
	6-5-3-8 鋼製排水管製作工		3-2-12-10 鋼製排水管製作工	348
	6-5-3-9 プレベーム用桁製作工		3-2-12-9 プレベーム用桁製作工	348
	6-5-3-10 橋梁用防護柵製作工		3-2-12-7 橋梁用防護柵製作工	347
	6-5-3-11 鋳造費		3-2-12-1 鋳造費	345
	6-5-3-12 アンカーフレーム製作工		3-2-12-8 アンカーフレーム製作工	347
	6-5-3-13 仮設材製作工		3-2-12-1 仮設材製作工	345
	6-5-3-14 工場塗装工		3-2-12-11 工場塗装工	348
第6節 可動堰本体工	6-5-6-3 既製杭工		3-2-4-4 既製杭工	335

撮影箇所（出来形管理）索引

【第6編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第6節 可動堰本体工	6-5-6-4 場所打杭工		3-2-4-5 場所打杭工	335
	6-5-6-5 オープンケーソン基礎工		3-2-4-7 オープンケーソン基礎工	335
	6-5-6-6 ニューマチックケーソン基礎工		3-2-4-8 ニューマチックケーソン基礎工	335
	6-5-6-7 矢板工		3-2-3-4 矢板工	330
	6-5-6-8 床版工		6-4-6-7 床版工	352
	6-5-6-9 堰柱工		6-4-6-8 堰柱工	352
	6-5-6-10 門柱工		6-4-6-9 門柱工	352
	6-5-6-11 ゲート操作台工		6-4-6-10 ゲート操作台工	352
	6-5-6-12 水叩工		6-3-5-8 水叩工	352
	6-5-6-13 開門工			353
	6-5-6-14 土砂吐工			353
	6-5-6-15 取付擁壁工		3-2-15-1 場所打擁壁工	349
第7節 固定堰本体工	6-5-7-3 既製杭工		3-2-4-4 既製杭工	335
	6-5-7-4 場所打杭工		3-2-4-5 場所打杭工	335
	6-5-7-5 オープンケーソン基礎工		3-2-4-7 オープンケーソン基礎工	335
	6-5-7-6 ニューマチックケーソン基礎工		3-2-4-8 ニューマチックケーソン基礎工	335
	6-5-7-7 矢板工		3-2-3-4 矢板工	330
	6-5-7-8 堰本体工			353
	6-5-7-9 水叩工			353
	6-5-7-10 土砂吐工			353
	6-5-7-11 取付擁壁工		3-2-15-1 場所打擁壁工	349
第8節 魚道工	6-5-8-3 魚道本体工			353
第9節 管理橋下部工	6-5-9-2 管理橋橋台工			353
第10節 鋼管理橋上部工	6-5-10-4 架設工（クレーン架設）		3-2-13-1 架設工（クレーン架設）	348
	6-5-10-5 架設工（ケーブルクレーン架設）		3-2-13-1 架設工（ケーブルクレーン架設）	348
	6-5-10-6 架設工（ケーブルエクシジョン架設）		3-2-13-1 架設工（ケーブルエクシジョン架設）	348
	6-5-10-7 架設工（架設桁架設）		3-2-13-1 架設工（架設桁架設）	348
	6-5-10-8 架設工（送出し架設）		3-2-13-1 架設工（送出し架設）	348
	6-5-10-9 架設工（トラベラークレーン架設）		3-2-13-1 架設工（トラベラークレーン架設）	348
	6-5-10-10 支承工		6-4-9-10 支承工	352
第11節 橋梁現場塗装工	6-5-11-2 現場塗装工		3-2-3-31 現場塗装工	334
第12節 床版工	6-5-12-2 床版工		3-2-18-1 床版・横組工	350
第13節 橋梁付属物工（鋼管理橋）	6-5-13-2 伸縮装置工		3-2-3-24 伸縮装置工	332
	6-5-13-4 地覆工		6-4-12-4 地覆工	352
	6-5-13-5 橋梁用防護柵工		6-4-12-5 橋梁用防護柵工	352
	6-5-13-6 橋梁用高欄工		6-4-12-6 橋梁用高欄工	352
	6-5-13-7 検査路工		6-4-12-7 検査路工	353

撮影箇所（出来形管理）索引

【第6編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第15節 コンクリート管理橋上部工（P C 橋）	6-5-15-2プレテンション桁製作工（購入工）		3-2-3-12プレテンション桁製作工（購入工）	344
	6-5-15-3ポストテンション桁製作工		3-2-3-13ポストテンション桁製作工	344
	6-5-15-4プレキャストセグメント製作工（購入工）		3-2-3-14プレキャストセグメント製作工（購入工）	344
	6-5-15-5プレキャストセグメント主桁組立工		3-2-3-14プレキャストセグメント主桁組立工	344
	6-5-15-6支承工		6-4-9-10支承工	352
	6-5-15-7架設工（クレーン架設）		3-2-13-1架設工（クレーン架設）	348
	6-5-15-8架設工（架設桁架設）		3-2-13-1架設工（架設桁架設）	348
	6-5-15-9床版・横組工		3-2-18-1床版・横組工	350
	6-5-15-10落橋防止装置工		10-16-22-4落橋防止装置工	78
第16節 コンクリート管理橋上部工（P C 橋ホロースラブ橋）	6-5-16-2架設支保工（固定）		3-2-13-1架設工	348
	6-5-16-3支承工		6-4-9-10支承工	352
	6-5-16-4落橋防止装置工		10-16-22-4落橋防止装置工	78
	6-5-16-5 P C ホロースラブ製作工		3-2-3-15 P C ホロースラブ製作工	332
第17節 コンクリート管理橋上部工（P C 箱桁橋）	6-5-17-2架設支保工（固定）		3-2-13-1架設工	348
	6-5-17-3支承工		6-4-9-10支承工	352
	6-5-17-4 P C 箱桁製作工		3-2-3-16 P C 箱桁製作工	332
	6-5-17-5落橋防止装置工		10-16-22-4落橋防止装置工	78
第18節 橋梁付属物工（コンクリート管理橋）	6-5-18-2伸縮装置工		3-2-3-24伸縮装置工	333
	6-5-18-4地覆工		6-4-12-4地覆工	352
	6-5-18-5橋梁用防護柵工		6-4-12-5橋梁用防護柵工	352
	6-5-18-6橋梁用高欄工		6-4-12-6橋梁用高欄工	352
	6-5-18-7検査路工		6-4-12-7検査路工	353
第20節 付属物設置工	6-5-20-3防止柵工		3-2-3-7防止柵工	330
	6-5-20-7階段工		3-2-3-22階段工	332
第6章 排水機場				
第4節 機場本体工	6-6-4-3既製杭工		3-2-4-4既製杭工	335
	6-6-4-4場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	335
	6-6-4-5矢板工		3-2-3-4矢板工	330
	6-6-4-6本体工			353
	6-6-4-7燃料貯油槽工			353
第5節 沈砂池工	6-6-5-3既製杭工		3-2-4-4既製杭工	335
	6-6-5-4場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	335
	6-6-5-5矢板工		3-2-3-4矢板工	330
	6-6-5-6場所打擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	349
	6-6-5-7コンクリート床版工			353
	6-6-5-8ブロック床版工		3-2-3-17根固めブロック	332
	6-6-5-9場所打水路工		3-2-3-29場所打水路工	334
第6節 吐出水槽工	6-6-6-3既製杭工		3-2-4-4既製杭工	335

撮影箇所（出来形管理）索引

【第6編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第6節 吐出水槽工	6-6-6-4場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	335
	6-6-6-5矢板工		3-2-3-4矢板工	330
	6-6-6-6本体工		6-6-4-6本体工	353
第7章 床止め・床固め				
第4節 床止め工	6-7-4-4既製杭工		3-2-4-4既製杭工	335
	6-7-4-5矢板工		3-2-3-4矢板工	330
	6-7-4-6本体工	床固め本体工		354
		植石張り	3-2-5-5石積（張）工	337
		根固めブロック	3-2-3-17根固めブロック	332
	6-7-4-7取付擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	349
	6-7-4-8水叩工			354
		巨石張り	3-2-3-26巨石張り、巨石積み	333
		根固めブロック	3-2-3-17根固めブロック	332
第5節 床固め工	6-7-5-4本堤工		6-7-4-6本体工	354
	6-7-5-5垂直壁工		6-7-4-6本体工	354
	6-7-5-6側壁工			354
	6-7-5-7水叩工		6-7-4-8水叩工	354
第6節 山留擁壁工	6-7-6-3コンクリート擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	69
	6-7-6-4ブロック積擁壁工		3-2-5-3コンクリートブロック工	336
	6-7-6-5石積擁壁工		3-2-5-5石積（張）工	337
	6-7-6-6山留擁壁基礎工		3-2-4-3基礎工（護岸）	334
第8章 河川維持				
第7節 路面補修工	6-8-7-3不陸整正工		1-2-3-6堤防天端工	328
	6-8-7-4コンクリート舗装補修工		3-2-6-12コンクリート舗装工	340
	6-8-7-5アスファルト舗装補修工		3-2-6-7アスファルト舗装工	337
第8節 付属物復旧工	6-8-8-2付属物復旧工		3-2-3-8路側防護柵工	330
第9節 付属物設置工	6-8-9-3防護柵工		3-2-3-7防止柵工	330
	6-8-9-5付属物設置工		3-2-3-10道路付属物工	344
第10節 光ケーブル配管工	6-8-10-3配管工		6-1-13-3配管工	71
	6-8-10-4ハンドホール工		6-1-13-4ハンドホール工	71
第12節 植栽維持工	6-8-12-3樹木・芝生管理工		3-2-14-2植生工	348
第9章 河川修繕				
第4節 腹付工	6-9-4-2覆土工		1-2-3-5法面整形工	328
	6-9-4-3植生工		3-2-14-2植生工	348
第5節 側帯工	6-9-5-2縁切工	じゃかご工	3-2-3-27じゃかご	333
		連節ブロック張り	3-2-5-3コンクリートブロック工	336
		コンクリートブロック張り	3-2-5-3コンクリートブロック工	336
		石張り工	3-2-5-5石積（張）工	337
	6-9-5-3植生工		3-2-14-2植生工	348
第6節 堤脚保護工	6-9-6-3石積工		3-2-5-5石積（張）工	337
	6-9-6-4コンクリートブロック工		3-2-5-3コンクリートブロック工	336

撮影箇所（出来形管理）索引

【第6編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第7節 管理用通路工	6-9-7-2防護柵工		3-2-3-7防止柵工	330
	6-9-7-4路面切削工		3-2-6-15路面切削工	348
	6-9-7-5舗装打換え工		3-2-6-16舗装打換え工	343
	6-9-7-6オーバーレイ工		3-2-6-17オーバーレイ工	344
	6-9-7-7排水構造物工	プレキャストU型側溝・ 管（面）渠 集水樹工	3-2-3-29側溝工	334
	6-9-7-8道路付属物工		3-2-3-30集水樹工	334
第8節 現場塗装工	6-9-8-3付属物塗装工	歩車道境界ブロック	3-2-3-31現場塗装工	334
	6-9-8-4コンクリート面塗装工		3-2-3-11コンクリート面塗装工	344

撮影箇所（出来形管理）索引

【第7編 河川海岸編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第1章 堤防・護岸				
第5節 護岸基礎工	7-1-5-4捨石工		3-2-3-19捨石工	332
	7-1-5-5場所打コンクリート工			355
	7-1-5-6海岸コンクリートブロック工			355
	7-1-5-7笠コンクリート工		3-2-4-3基礎工（護岸）	334
	7-1-5-8基礎工		3-2-4-3基礎工（護岸）	334
	7-1-5-9矢板工		3-2-3-4矢板工	330
第6節 護岸工	7-1-6-3石積（張）工		3-2-5-5石積（張）工	337
	7-1-6-4海岸コンクリートブロック工			355
	7-1-6-5コンクリート被覆工			355
第7節 擁壁工	7-1-7-3場所打擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	349
第8節 天端被覆工	7-1-8-2コンクリート被覆工			355
第9節 波返工	7-1-9-3波返工			355
第10節 裏法被覆工	7-1-10-2石積（張）工		3-2-5-5石積（張）工	337
	7-1-10-3コンクリートブロック工		3-2-5-3コンクリートブロック工	336
	7-1-10-4コンクリート被覆工		7-1-6-5コンクリート被覆工	355
	7-1-10-5法枠工		3-2-14-4法枠工	349
第11節 カルバート工	7-1-11-3プレキャストカルバート工		3-2-3-28プレキャストカルバート工	329
第12節 排水構造物工	7-1-12-3側溝工		3-2-3-29側溝工	334
	7-1-12-4集水樹工		3-2-3-30集水樹工	334
	7-1-12-5管渠工	プレキャストパイプ	3-2-3-29暗渠工	334
		プレキャストボックス	3-2-3-29暗渠工	334
		コルゲートパイプ	3-2-3-29暗渠工	334
		タグタイル鋳鉄管	3-2-3-29暗渠工	334
	7-1-12-6場所打水路工		3-2-3-29場所打水路工	334
第13節 付属物設置工	7-1-13-3防止柵工		3-2-3-7防止柵工	330
	7-1-13-6階段工		3-2-3-22階段工	332
第14節 付帯道路工	7-1-14-3路側防護柵工		3-2-3-8路側防護柵工	330
	7-1-14-5アスファルト舗装工		3-2-6-7アスファルト舗装工	337
	7-1-14-6コンクリート舗装工		3-2-6-12コンクリート舗装工	340
	7-1-14-7薄層カラー舗装工		3-2-6-13薄層カラー舗装工	342
	7-1-14-8側溝工		3-2-3-29側溝工	334
	7-1-14-9集水樹工		3-2-3-30集水樹工	334
	7-1-14-10縁石工		3-2-3-5縁石工	330
	7-1-14-11区画線工		3-2-3-9区画線工	330

撮影箇所（出来形管理）索引

【第7編 河川海岸編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第15節 付帯道路施設工	7-1-15-3道路付属物工		3-2-3-10道路付属物工	331
	7-1-15-4小型標識工		3-2-3-6小型標識工	330
第2章 突堤・人工岬				
第4節 突堤基礎工	7-2-4-4捨石工			355
	7-2-4-5吸出し防止工			355
第5節 突堤本体工	7-2-5-2捨石工			356
	7-2-5-5海岸コンクリートブロック工			356
	7-2-5-6既製杭工	3-2-4-4既製杭工		335
	7-2-5-7詰杭工	3-2-4-4既製杭工		335
	7-2-5-8矢板工	3-2-3-4矢板工		330
	7-2-5-9石枠工			356
	7-2-5-10場所打コンクリート工			356
	7-2-5-11ケーソン工	ケーソン工製作		356
		ケーソン工据付		356
		突堤上部工 (場所打コンクリート)		356
		(海岸コンクリートブロック)		
	7-2-5-12セルラー工	セルラー工製作		356
		セルラー工据付		358
		突堤上部工 (場所打コンクリート)		358
		(海岸コンクリートブロック)		
第6節 根固め工	7-2-6-2捨石工			357
	7-2-6-3根固めブロック工			357
第7節 消波工	7-2-7-2捨石工		7-2-6-2捨石工	357
	7-2-7-3消波ブロック工			357
第3章 海城堤防（人工リーフ、離岸堤、潜堤）				
第3節 海城堤基礎工	7-3-3-3捨石工			357
	7-3-3-4吸出し防止工		7-2-4-5吸出し防止工	355
第4節 海城堤本体工	7-3-4-2捨石工		7-2-4-4捨石工	355
	7-3-4-3海岸コンクリートブロック工		7-2-5-5海岸コンクリートブロック工	356
	7-3-4-4ケーソン工		7-2-5-11ケーソン工	356
	7-3-4-5セルラー工		7-2-5-12セルラー工	356
	7-3-4-6場所打コンクリート工		7-2-5-10場所打ちコンクリート工	356
第4章 浚渫（海）				
第2節 浚渫工（ポンプ浚渫船）	7-4-2-2浚渫船運転工		3-2-16-3浚渫船運転工	350
第3節 浚渫工（グラブ船）	7-4-3-2浚渫船運転工		3-2-16-3浚渫船運転工	350
第5章 養浜				
第3節 砂止工	7-5-3-2根固めブロック工		7-2-6-3根固めブロック工	357

撮影箇所（出来形管理）索引

【第8編 砂防編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第1章 砂防えん堤				
第3節 工場製作工	8-1-3-3鋼製えん堤製作工		3-2-12-3桁製作工（鋼製えん堤製作工（仮組立時））	358
	8-1-3-4鋼製えん堤仮設材製作工			358
	8-1-3-5工場塗装工		3-2-12-11工場塗装工	358
第6節 法面工	8-1-6-2植生工		3-2-14-2植生工	348
	8-1-6-3法面吹付け工		3-2-14-3吹付工	349
	8-1-6-4法枠工		3-2-14-4法枠工	349
	8-1-6-6アンカー工		3-2-14-6アンカー工	349
	8-1-6-7かご工	じゃかご	3-2-3-27じゃかご	333
		ふとんかご	3-2-3-27ふとんかご、かご枠	333
第8節 コンクリートえん堤工	8-1-8-4コンクリートえん堤本体工			358
	8-1-8-5コンクリート副えん堤工		8-1-8-4コンクリートえん堤本体工	358
	8-1-8-6コンクリート側壁工			358
	8-1-8-8水叩工			358
第9節 鋼製えん堤工	8-1-9-5鋼製えん堤本体工	不透過型		358
		透過型		358
	8-1-9-6鋼製側壁工			358
	8-1-9-7コンクリート側壁工		8-1-8-6コンクリート側壁工	358
	8-1-9-9水叩工		8-1-8-8水叩工	358
第10節 護床工・根固め工	8-1-10-4根固めブロック工		3-2-3-17根固めブロック	332
	8-1-10-6沈床工		3-2-3-18沈床工	332
	8-1-10-7かご工	じゃかご	3-2-3-27じゃかご	333
		ふとんかご	3-2-3-27ふとんかご、かご枠	333
第11節 砂防えん堤付属物設置工	8-1-11-3防止柵工		3-2-3-7防止柵工	330
第12節 付帯道路工	8-1-12-3路側防護柵工		3-2-3-8路側防護柵工	330
	8-1-12-5アスファルト舗装工		3-2-6-7アスファルト舗装工	337
	8-1-12-6コンクリート舗装工		3-2-6-12コンクリート舗装工	340
	8-1-12-7薄層カラー舗装工		3-2-6-13薄層カラー舗装工	342
	8-1-12-8側溝工		3-2-3-29場所排水路工	334
	8-1-12-9集水柵工		3-2-3-30集水柵工	334
	8-1-12-10縁石工		3-2-3-5縁石工	330
	8-1-12-11区画線工		3-2-3-9区画線工	330
第13節 付帯道路施設工	8-1-13-3道路付属物工		3-2-3-10道路付属物工	331
	8-1-13-4小型標識工		3-2-3-6小型標識工	330

撮影箇所（出来形管理）索引

【第8編 砂防編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第2章 流路				
第4節 流路護岸工	8-2-4-4基礎工		3-2-4-3基礎工（護岸）	334
	8-2-4-5コンクリート擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	349
	8-2-4-6ブロック積擁壁工		3-2-5-3コンクリートブロック工	336
	8-2-4-7石積擁壁工		3-2-5-5石積（張）工	337
	8-2-4-8護岸付属物工		6-1-7-4護岸付属物工	351
	8-2-4-9植生工		3-2-14-2植生工	348
第5節 床固め工	8-2-5-4床固め本体工		8-1-8-4コンクリートえん堤本体工	359
	8-2-5-5垂直壁工		8-1-8-4コンクリートえん堤本体工	359
	8-2-5-6側壁工		8-1-8-6コンクリート側壁工	359
	8-2-5-7水叩工		8-1-8-8水叩工	359
	8-2-5-8魚道工			359
第6節 根固め・水制工	8-2-6-4根固めブロック工		3-2-3-17根固めブロック	332
	8-2-6-6捨石工		3-2-3-19捨石工	332
	8-2-6-7かご工	じゃかご	3-2-3-27じゃかご	333
		ふとんかご	3-2-3-27ふとんかご、かご枠	333
		かごマット	3-2-3-26かごマット	333
第7節 流路付属物設置工	8-2-7-2階段工		3-2-3-22階段工	332
	8-2-7-3防止柵工		3-2-3-7防止柵工	330
第3章 斜面対策				
第4節 法面工	8-3-4-2植生工		3-2-14-2植生工	348
	8-3-4-3吹付工		3-2-14-3吹付工	349
	8-3-4-4法枠工		3-2-14-4法枠工	349
	8-3-4-5かご工	じゃかご	3-2-3-27じゃかご	333
		ふとんかご	3-2-3-27ふとんかご、かご枠	333
	8-3-4-6アンカー工（プレキャストコンクリート板）		3-2-14-6アンカー工	349
	8-3-4-7抑止アンカー工		3-2-14-6アンカー工	349
第5節 擁壁工	8-3-5-3既製杭工		3-2-4-4既製杭工	335
	8-3-5-4場所打擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	349
	8-3-5-5プレキャスト擁壁工		3-2-15-2プレキャスト擁壁工	349
	8-3-5-6補強土壁工		1-2-3-4盛土補強工	328
	8-3-5-7井桁ブロック工		3-2-15-4井桁ブロック工	350
	8-3-5-8落石防護工		10-1-11-5落石防護柵工	362
第6節 山腹水路工	8-3-6-3山腹集水路・排水路工		3-2-3-29場所打水路工	359
	8-3-6-4山腹明暗渠工			359
	8-3-6-5山腹暗渠工		3-2-3-29暗渠工	359

撮影箇所（出来形管理）索引

【第8編 砂防編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第6節 山腹水路工	8-3-6-6現場打水路工		3-2-3-29場所打水路工	359
	8-3-6-7集水柵工		3-2-3-30集水柵工	359
第7節 地下水排除工	8-3-7-4集排水ホーリング工			359
	8-3-7-5集水井工			359
第8節 地下水遮断工	8-3-8-3場所打擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	349
	8-3-8-4固結工		3-2-7-9固結工	344
	8-3-8-5矢板工		3-2-3-4矢板工	330
第9節 抑止杭工	8-3-9-3既製杭工		3-2-4-4既製杭工	359
	8-3-9-4場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	359
	8-3-9-5シャフト工（深礎工）		3-2-4-6深礎工	359
	8-3-9-6合成杭工			359

撮影箇所（出来形管理）索引

【第9編 ダム編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第1章 コンクリートダム				
第4節 ダムコンクリート工	9-1-4コンクリートダム工（本体）			360
	9-1-4コンクリートダム工（水叩）			360
	9-1-4コンクリートダム工（副ダム）			360
	9-1-4コンクリートダム工（導流壁）			360
第2章 フィルダム				
第3節 盛立工	9-2-3-5コアの盛立			360
	9-2-3-6フィルターの盛立			360
	9-2-3-7ロックの盛立			361
	9-2フィルダム（洪水吐）			361
第3章 基礎グラウチング				
第3節 ボーリング工	9-3-3ボーリング工			361

撮影箇所（出来形管理）索引

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第1章 道路改良				
第3節 工場製作工	10-1-3-2遮音壁支柱製作工	遮音壁支柱製作工		362
		工場塗装工	3-2-12-11工場塗装工	362
第6節 法面工	10-1-6-2植生工		3-2-14-2植生工	348
	10-1-6-3法面吹付工		3-2-14-3吹付工	349
	10-1-6-4法枠工		3-2-14-4法枠工	349
	10-1-6-6アンカー工		3-2-14-6アンカー工	349
	10-1-6-7かご工	じゃかご	3-2-3-27じゃかご	333
		ふとんかご	3-2-3-27ふとんかご、かご枠	333
第7節 擁壁工	10-1-7-3既製杭工		3-2-4-4既製杭工	335
	10-1-7-4場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	335
	10-1-7-5場所打擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	349
	10-1-7-6プレキャスト擁壁工		3-2-15-2プレキャスト擁壁工	349
	10-1-7-7補強土壁工	補強土（テールアルメ）壁工法	1-2-3-4盛土補強工	328
		多数アンカー式補強土工法	1-2-3-4盛土補強工	328
		ジオテキスタイルを用いた補強土工法	1-2-3-4盛土補強工	328
	10-1-7-8井桁ブロック工		3-2-15-4井桁ブロック工	350
第8節 石・ブロック積（張）工	10-1-8-3コンクリートブロック工		3-2-5-3コンクリートブロック工	336
	10-1-8-4石積（張）工		3-2-5-5石積（張）工	337
第9節 カルバート工	10-1-9-4既製杭工		3-2-4-4既製杭工	362
	10-1-9-5場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	362
	10-1-9-6場所打函渠工			362
	10-1-9-7プレキャストカルバート工		3-2-3-28プレキャストカルバート工	362
第10節 排水構造物工（小型水路工）	10-1-10-3側溝工		3-2-3-29側溝工	337
	10-1-10-4管渠工		3-2-3-29側溝工	337
	10-1-10-5集水樹・マンホール工		3-2-3-30集水樹工	337
	10-1-10-6地下排水工		3-2-3-29暗渠工	337
	10-1-10-7場所打水路工		3-2-3-29場所打水路工	337
	10-1-10-8排水工（小段排水・縦排水）		3-2-3-29側溝工	337
第11節 落石雪害防止工	10-1-11-4落石防止網工			362
	10-1-11-5落石防護柵工			362
	10-1-11-6防雪柵工			362
	10-1-11-7雪崩予防柵工			362
第12節 遮音壁工	10-1-12-4遮音壁基礎工			362
	10-1-12-5遮音壁本体工			362
平成27年8月				

撮影箇所（出来形管理）索引

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第2章 舗装				
第4節 舗装工	10-2-4-5アスファルト舗装工		3-2-6-7アスファルト舗装工	363
	10-2-4-6半たわみ性舗装工		3-2-6-8半たわみ性舗装工	363
	10-2-4-7排水性舗装工		3-2-6-9排水性舗装工	363
	10-2-4-8透水性舗装工		3-2-6-10透水性舗装工	363
	10-2-4-9グースアスファルト舗装工		3-2-6-11グースアスファルト舗装工	363
	10-2-4-10コンクリート舗装工		3-2-6-12コンクリート舗装工	363
	10-2-4-11薄層カラー舗装工		3-2-6-13薄層カラー舗装工	363
	10-2-4-12ブロック舗装工		3-2-6-14ブロック舗装工	363
	10-2-4歩道路盤工			363
	10-2-4取合舗装路盤工			363
	10-2-4路肩舗装路盤工			363
	10-2-4歩道舗装工			363
	10-2-4取合舗装工			363
	10-2-4路肩舗装工			363
	10-2-4表層工			363
第5節 排水構造物工（路面排水工）	10-2-5-3側溝工		3-2-3-29側溝工	363
	10-2-5-4管渠工		3-2-3-29側溝工	363
	10-2-5-5集水溝（街渠溝）・マンホール工		3-2-3-30集水溝工	363
	10-2-5-6地下排水工		3-2-3-29暗渠工	363
	10-2-5-7場所打水路工		3-2-3-29場所打水路工	363
	10-2-5-8排水工（小段排水・縦排水）		3-2-3-29側溝工	363
	10-2-5-9排水性舗装用路肩排水工			363
第6節 縁石工	10-2-6-3縁石工		3-2-3-5縁石工	330
第7節 路掛版工	10-2-7-4路掛版工	コンクリート工		363
		ラバーシュー		363
		アンカーボルト		363
第8節 防護柵工	10-2-8-3路側防護柵工		3-2-3-8路側防護柵工	330
	10-2-8-4防止柵工		3-2-3-7防止柵工	330
	10-2-8-5ボックスビーム工		3-2-3-8路側防護柵工	330
	10-2-8-6車止めポスト工		3-2-3-7防止柵工	330
第9節 標識工	10-2-9-3小型標識工		3-2-3-6小型標識工	363
	10-2-9-4大型標識工	標識基礎工		363
		標識柱工		363
第10節 区画線工	10-2-10-2区画線工		3-2-3-9区画線工	330
第12節 道路付属施設工	10-2-12-4道路付属物工		3-2-3-10道路付属物工	363
	10-2-12-5ケーブル配管工			363
		ハンドホール		364
	10-2-12-6照明工	照明柱基礎工		364
第13節 橋梁付属物工	10-2-13-2伸縮装置工		3-2-3-24伸縮装置工	333

撮影箇所（出来形管理）索引

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第3章 橋梁下部				
第3節 工場製作工	10-3-3-2刃口金物製作工		3-2-12-1刃口金物製作工	364
	10-3-3-3鋼製橋脚製作工			364
	10-3-3-4アンカーフレーム製作工		3-2-12-8アンカーフレーム製作工	364
	10-3-3-5工場塗装工		3-2-12-11工場塗装工	364
第6節 橋台工	10-3-6-3既製杭工		3-2-4-4既製杭工	364
	10-3-6-4場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	364
	10-3-6-5深礎工		3-2-4-6深礎工	364
	10-3-6-6オープンケーソン基礎工		3-2-4-7オープンケーソン基礎工	364
	10-3-6-7ニューマチックケーソン基礎工		3-2-4-8ニューマチックケーソン基礎工	364
	10-3-6-8橋台躯体工			364
第7節 R C 橋脚工	10-3-7-3既製杭工		3-2-4-4既製杭工	364
	10-3-7-4場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	364
	10-3-7-5深礎工		3-2-4-6深礎工	364
	10-3-7-6オープンケーソン基礎工		3-2-4-7オープンケーソン基礎工	364
	10-3-7-7ニューマチックケーソン基礎工		3-2-4-8ニューマチックケーソン基礎工	364
	10-3-7-8鋼管矢板基礎工		3-2-4-9鋼管矢板基礎工	364
	10-3-7-9橋脚躯体工	張出式 ラーメン式		364
第8節 鋼製橋脚工	10-3-8-3既製杭工		3-2-4-4既製杭工	364
	10-3-8-4場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	364
	10-3-8-5深礎工		3-2-4-6深礎工	364
	10-3-8-6オープンケーソン基礎工		3-2-4-7オープンケーソン基礎工	364
	10-3-8-7ニューマチックケーソン基礎工		3-2-4-8ニューマチックケーソン基礎工	364
	10-3-8-8鋼管矢板基礎工		3-2-4-9鋼管矢板基礎工	364
	10-3-8-9橋脚ファチング工	I型・T型		364
		門型		364
	10-3-8-10橋脚架設工	I型・T型		365
		門型		365
	10-3-8-11現場継手工			365
	10-3-8-12現場塗装工		3-2-3-31現場塗装工	365
第9節 護岸基礎工	10-3-9-3基礎工		3-2-4-3基礎工（護岸）	334
	10-3-9-4矢板工		3-2-3-4矢板工	330
	10-3-9-3笠コンクリート工		3-2-4-3基礎工（護岸）	334
第10節 矢板護岸工	10-3-10-4矢板工		3-2-3-4矢板工	330
第11節 法覆護岸工	10-3-11-2コンクリートブロック工		3-2-5-3コンクリートブロック工	336
	10-3-11-3護岸付属物工		6-1-7-4護岸付属物工	351
	10-3-11-4緑化ブロック工		3-2-5-4緑化ブロック工	336
	10-3-11-5環境護岸ブロック工		3-2-5-3コンクリートブロック工	336

撮影箇所（出来形管理）索引

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第11節 法覆護岸工	10-3-11-6石積（張）工		3-2-5-5石積（張）工	337
	10-3-11-7法枠工		3-2-14-4法枠工	349
	10-3-11-8多自然型護岸工	巨石張り	3-2-3-26巨石張り、巨石積み	333
		巨石積み	3-2-3-26巨石張り、巨石積み	333
		かごマット	3-2-3-26かごマット	333
	10-3-11-9吹付工		3-2-14-3吹付工	349
	10-3-11-10植生工		3-2-14-2植生工	348
	10-3-11-11覆土工		1-2-3-5法面整形工	328
	10-3-11-12羽口工	じゃかご	3-2-3-27じゃかご	333
		ふとんかご	3-2-3-27ふとんかご、かご枠	333
		かご枠	3-2-3-27ふとんかご、かご枠	333
		連節ブロック張り	3-2-5-3連節ブロック張り	336
第12節 擁壁護岸工	10-3-12-3場所打擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	349
	10-3-12-4プレキャスト擁壁工		3-2-15-2プレキャスト擁壁工	349
第4章 鋼橋上部				
第3節 工場製作工	10-4-3-3桁製作工		3-2-12-3桁製作工	365
	10-4-3-4検査路製作工		3-2-12-4検査路製作工	365
	10-4-3-5鋼製伸縮継手製作工		3-2-12-5鋼製伸縮継手製作工	365
	10-4-3-6落橋防止装置製作工		3-2-12-6落橋防止装置製作工	365
	10-4-3-7鋼製排水管製作工		3-2-12-10鋼製排水管製作工	365
	10-4-3-8橋梁用防護柵製作工		3-2-12-7橋梁用防護柵製作工	365
	10-4-3-9橋梁用高欄製作工			365
	10-4-3-10横断歩道橋製作工		3-2-12-3桁製作工	365
	10-4-3-11鋳造費		3-2-12-1鋳造費	365
	10-4-3-12アンカーフレーム製作工		3-2-12-8アンカーフレーム製作工	365
	10-4-3-13工場塗装工		3-2-12-11工場塗装工	365
第5節 鋼橋架設工	10-4-5-4架設工（クレーン架設）		3-2-13-1架設工（クレーン架設）	348
	10-4-5-5架設工（ケーブルクレーン架設）		3-2-13-1架設工（ケーブルクレーン架設）	348
	10-4-5-6架設工（ケーブルエクシジョン架設）		3-2-13-1架設工（ケーブルエクシジョン架設）	348
	10-4-5-7架設工（架設桁架設）		3-2-13-1架設工（架設桁架設）	348
	10-4-5-8架設工（送出し架設）		3-2-13-1架設工（送出し架設）	348
	10-4-5-9架設工（トラベラークレーン架設）		3-2-13-1架設工（トラベラークレーン架設）	348
	10-4-5-10支承工		6-4-9-10支承工	352
第6節 橋梁現場塗装工	10-4-6-3現場塗装工		3-2-3-31現場塗装工	334
第7節 床版工	10-4-7-2床版工		3-2-18-1床版・横組工	350

撮影箇所（出来形管理）索引

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第8節 橋梁付属物工	10-4-8-2伸縮装置工		3-2-3-24伸縮装置工	365
	10-4-8-3落橋防止装置工			365
	10-4-8-5地覆工		6-4-12-4地覆工	365
	10-4-8-6橋梁用防護柵工		6-4-12-5橋梁用防護柵工	365
	10-4-8-7橋梁用高欄工		6-4-12-6橋梁用高欄工	365
第9節 歩道橋本体工	10-4-8-8検査路工		6-4-12-7検査路工	365
	10-4-9-3既製杭工		3-2-4-4既製杭工	335
			3-2-4-5場所打杭工	335
	10-4-9-4場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	335
	10-4-9-5橋脚フーチング工	I型	10-3-8-9橋脚フーチング工	364
		T型	10-3-8-9橋脚フーチング工	364
	10-4-9-6歩道橋架設工		3-2-13-1架設工（鋼橋）	348
第5章 コンクリート橋上部	10-4-9-7現場塗装工		3-2-3-31現場塗装工	334
第3節 工場製作工	10-5-3-2プレビュー用桁製作工		3-2-12-9プレビュー用桁製作工	348
	10-5-3-3橋梁用防護柵製作工		3-2-12-7橋梁用防護柵製作工	347
	10-5-3-4鋼製伸縮継手製作工		3-2-12-5鋼製伸縮継手製作工	347
	10-5-3-5検査路製作工		3-2-12-4検査路製作工	347
	10-5-3-6工場塗装工		3-2-12-11工場塗装工	348
	10-5-3-7鋳造費		3-2-12-1鋳造費	346
第5節 P C 橋工	10-5-2プレテンション桁製作工（購入工）	けた橋	3-2-3-12プレテンション桁製作工（購入工）	388
		スラブ橋	3-2-3-12プレテンション桁製作工（購入工）	331
	10-5-5-3ボストテンション桁製作工		3-2-3-13ボストテンション桁製作工	331
	10-5-5-4プレキャストセグメント製作工（購入工）		3-2-3-14プレキャストセグメント製作工（購入工）	331
	10-5-5-5プレキャストセグメント主桁組立工		3-2-3-14プレキャストセグメント主桁組立工	331
	10-5-5-6支承工		6-4-9-10支承工	352
	10-5-5-7架設工（クレーン架設）		3-2-13-1架設工（クレーン架設）	348
	10-5-5-8架設工（架設桁架設）		3-2-13-1架設工（架設桁架設）	348
	10-5-5-9床版・横組工		3-2-18-1床版・横組工	350
	10-5-5-10落橋防止装置工		10-16-22-4落橋防止装置工	368
第6節 プレビュー桁橋工	10-5-6-2プレビュー桁製作工（現場）			365
	10-5-6-3支承工		6-4-9-10支承工	365
	10-5-6-4架設工（クレーン架設）		3-2-13-1架設工（クレーン架設）	365
	10-5-6-5架設工（架設桁架設）		3-2-13-1架設工（架設桁架設）	365
	10-5-6-6床版・横組工		3-2-18-1床版・横組工	365
	10-5-6-9落橋防止装置工		10-16-22-4落橋防止装置工	365
第7節 P C ホロスラブ橋工	10-5-7-2架設支保工（固定）		3-2-13-1架設工	348

撮影箇所（出来形管理）索引

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第7節 PCホロースラブ橋工	10-5-7-3支承工		6-4-9-10支承工	352
	10-5-7-4PCホロースラブ製作工		3-2-3-15PCホロースラブ製作工	332
	10-5-7-5落橋防止装置工		10-16-22-4落橋防止装置工	368
第8節 RCホロースラブ橋工	10-5-8-2架設支保工（固定）		3-2-13-1架設工	348
	10-5-8-3支承工		6-4-9-10支承工	352
	10-5-8-4RC場所打ホロースラブ製作工		3-2-3-15PCホロースラブ製作工	332
	10-5-8-5落橋防止装置工		10-16-22-4落橋防止装置工	368
第9節 PC版桁橋工	10-5-9-2PC版桁製作工		3-2-3-15PCホロースラブ製作工	332
第10節 PC箱桁橋工	10-5-10-2架設支保工（固定）		3-2-13-1架設工	348
	10-5-10-3支承工		6-4-9-10支承工	352
	10-5-10-4PC箱桁製作工		3-2-3-16PC箱桁製作工	332
	10-5-10-5落橋防止装置工		10-16-22-4落橋防止装置工	368
第11節 PC片持箱桁橋工	10-5-11-2PC片持箱桁製作工		3-2-3-16PC箱桁製作工	332
	10-5-11-3支承工		6-4-9-10支承工	352
	10-5-11-4架設工（片持架設）		3-2-13-1架設工	348
第12節 PC押出し箱桁橋工	10-5-12-2PC押出し箱桁製作工		3-2-3-16PC押出し箱桁製作工	332
	10-5-12-3架設工（押出し架設）		3-2-13-1架設工	348
第13節 橋梁付属物工	10-5-13-2伸縮装置工		3-2-3-24伸縮装置工	333
	10-5-13-4地覆工		6-4-12-4地覆工	352
	10-5-13-5橋梁用防護柵工		6-4-12-5橋梁用防護柵工	352
	10-5-13-6橋梁用高欄工		6-4-12-6橋梁用高欄工	352
	10-5-13-7検査路工		6-4-12-7検査路工	353
第6章 トンネル（NATM）				
第4節 支保工	10-6-4-3吹付工			365
	10-6-4-4ロックボルト工			366
第5節 覆工	10-6-5-3覆工コンクリート工			366
	10-6-5-4側壁コンクリート工		10-6-5-3覆工コンクリート工	366
	10-6-5-5床版コンクリート工			366
	10-6-6-4インバート本体工			366
第7節 坑内付帯工	10-6-7-5地下排水工		3-2-3-29暗渠工	334
第8節 坑門工	10-6-8-4坑門本体工			366
	10-6-8-5明り巻工			367
第11章 共同溝				
第3節 工場製作工	10-11-3-3工場塗装工		3-2-12-11工場塗装工	348
第6節 現場打構築工	10-11-6-2現場打躯体工			367
	10-11-6-4カラー継手工			367

撮影箇所（出来形管理）索引

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第6節 現場打構築工	10-11-6-5防水工	防水		367
		防水保護工		367
		防水壁		367
第7節 プレキャスト構築工	10-11-7-2プレキャスト躯体工			367
第12章 電線共同溝				
第5節 電線共同溝工	10-12-5-2管路工（管路部）			368
	10-12-5-3プレキャストボックス工（特殊部）			368
	10-12-5-4現場打ちボックス工（特殊部）			368
第6節 付帯設備工	10-12-6-2ハンドホール工			368
第13章 情報ボックス工				
第3節 情報ボックス工	10-13-3-3管路工（管路部）		10-12-5-2管路工（管路部）	368
第4節 付帯設備工	10-13-4-2 ハンドホール工		10-12-6-2ハンドホール工	368
第14章 道路維持				
第4節 舗装工	10-14-4-3 路面切削工		3-2-6-15路面切削工	368
	10-14-4-4 舗装打換え工		3-2-6-16舗装打換え工	368
	10-14-4-5 切削オーバーレイ工			368
	10-14-4-6 オーバーレイ工		3-2-6-17オーバーレイ工	368
	10-14-4-7 路上再生工			368
	10-14-4-8 薄層カラー舗装工		3-2-6-13薄層カラー舗装工	368
	10-14-4-11 グルーピング工			368
第5節 排水構造物工	10-14-5-3側溝工		3-2-3-29側溝工	334
	10-14-5-4管渠工		3-2-3-29側溝工	334
	10-14-5-5集水樹・マンホール工		3-2-3-30集水樹工	334
	10-14-5-6地下排水工		3-2-3-29暗渠工	334
	10-14-5-7場所打水路工		3-2-3-29場所打水路工	334
	10-14-5-8排水工		3-2-3-29側溝工	334
第6節 防護柵工	10-14-6-3路側防護柵工		3-2-3-8路側防護柵工	330
	10-14-6-4防止柵工		3-2-3-7防止柵工	330
	10-14-6-5ボックスビーム工		3-2-3-8路側防護柵工	330
	10-14-6-6車止めポスト工		3-2-3-7防止柵工	330
第7節 標識工	10-14-7-3小型標識工		3-2-3-6小型標識工	330
	10-14-7-4大型標識工		10-2-9-4大型標識工	363
第8節 道路付属施設工	10-14-8-4道路付属物工		3-2-3-10道路付属物工	331
	10-14-8-5ケーブル配管工		10-2-12-5ケーブル配管工	363
	10-14-8-6照明工		10-2-12-6照明工	364
第10節 擁壁工	10-14-10-3場所打擁壁工			
			3-2-15-1場所打擁壁工	349

撮影箇所（出来形管理）索引

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第10節 擁壁工	10-14-10-4プレキャスト擁壁工		3-2-15-2プレキャスト擁壁工	349
第11節 石・ブロック積（張）工	10-14-11-3コンクリートブロック工		3-2-5-3コンクリートブロック工	336
	10-14-11-4石積（張）工		3-2-5-5石積（張）工	337
第12節 カルバート工			10-1-9-6場所打函渠工	362
	10-14-12-5プレキャストカルバート工		3-2-3-28プレキャストカルバート工	333
第13節 法面工	10-14-13-2植生工		3-2-14-2植生工	348
	10-14-13-3法面吹付工		3-2-14-3吹付工	349
	10-14-13-4法枠工		3-2-14-4法枠工	349
	10-14-13-6アンカー工		3-2-14-6アンカー工	349
	10-14-13-7かご工	じゃかご	3-2-3-27じゃかご	333
		ふとんかご	3-2-3-27ふとんかご、かご枠	333
第15節 橋梁付属物工	10-14-15-2伸縮継手工		3-2-3-24伸縮装置工	333
	10-14-15-4地覆工		6-4-12-4地覆工	352
	10-14-15-5橋梁用防護柵工、橋梁用高欄工		6-4-12-5、6橋梁用防護柵工、橋梁用高欄工	352
	10-14-15-6橋梁用高欄工		6-4-12-5、6橋梁用防護柵工、橋梁用高欄工	352
	10-14-15-7検査路工		6-4-12-7検査路工	353
第17節 現場塗装工	10-14-17-6コンクリート面塗装工		3-2-3-11コンクリート面塗装工	331
第16章 道路修繕				
第3節 工場製作工	10-16-3-4桁補強材製作工			368
	10-16-3-5落橋防止装置製作工		3-2-12-6落橋防止装置製作工	368
第5節 舗装工	10-16-5-3路面切削工		3-2-6-15路面切削工	343
	10-16-5-4舗装打換え工		3-2-6-16舗装打換え工	343
	10-16-5-5切削オーバーレイ工		10-14-4-5切削オーバーレイ工	368
	10-16-5-6オーバーレイ工		3-2-6-17オーバーレイ工	344
	10-16-5-7路上再生工		10-14-4-7路上再生工	368
	10-16-5-8薄層カラー舗装工		3-2-6-13薄層カラー舗装工	342
第6節 排水構造物工	10-16-6-3側溝工		3-2-3-29側溝工	334
	10-16-6-4管渠工		3-2-3-29側溝工	334
	10-16-6-5集水枡・マンホール工		3-2-3-30集水枡工	334
	10-16-6-6地下排水工		3-2-3-29暗渠工	334
	10-16-6-7場所打水路工		3-2-3-29場所打水路工	334
	10-16-6-8排水工		3-2-3-29側溝工	334
第7節 緑石工	10-16-7-3緑石工		3-2-3-5緑石工	330
第8節 防護柵工	10-16-8-3路側防護柵工		3-2-3-8路側防護柵工	330
	10-16-8-4防止柵工		3-2-3-7防止柵工	330
	10-16-8-5ボックスビーム工		3-2-3-8路側防護柵工	330
	10-16-8-6車止めポスト工		3-2-3-7防止柵工	330

撮影箇所（出来形管理）索引

【第10編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第9節 標識工	10-16-9-3小型標識工		3-2-3-6小型標識工	330
	10-16-9-4大型標識工		10-2-9-4大型標識工	363
第10節 区画線工	10-16-10-2区画線工		3-2-3-9区画線工	330
第12節 道路付属施設工	10-16-12-4道路付属物工		3-2-3-10道路付属物工	331
	10-16-12-5ケーブル配管工		10-2-12-5ケーブル配管工	363
	10-16-12-6照明工		10-2-12-6照明工	364
第14節 擁壁工	10-16-14-3場所打擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	349
	10-16-14-4プレキャスト擁壁工		3-2-15-2プレキャスト擁壁工	349
第15節 石・ブロック積（張）工	10-16-15-3コンクリートブロック工		3-2-5-3コンクリートブロック工	336
	10-16-15-4石積（張）工		3-2-5-5石積（張）工	337
第16節 カルバート工	10-16-16-4場所打函渠工		10-1-9-6場所打函渠工	362
	10-16-16-5プレキャストカルバート工		3-2-3-28プレキャストカルバート工	333
第17節 法面工	10-16-17-2植生工		3-2-14-2植生工	348
	10-16-17-3法面吹付工		3-2-14-3吹付工	349
	10-16-17-4法枠工		3-2-14-4法枠工	349
	10-16-17-6アンカー工		3-2-14-6アンカー工	349
	10-16-17-7かご工	じゃかご	3-2-3-27じゃかご	333
		ふとんかご	3-2-3-27ふとんかご、かご枠	333
第18節 落石雪害防止工	10-16-18-4落石防止網工		10-1-11-4落石防止網工	362
	10-16-18-5落石防護柵工		10-1-11-5落石防護柵工	362
	10-16-18-6防雪柵工		10-1-11-6防雪柵工	362
	10-16-18-7雪崩予防柵工		10-1-11-7雪崩予防柵工	362
第20節 鋼桁工	10-16-20-3鋼桁補強工		10-16-3-4桁補強材製作工	368
第21節 橋梁支承工	10-16-21-3鋼橋支承工		6-4-9-10支承工	352
	10-16-21-4 P C 橋支承工		6-4-9-10支承工	352
第22節 橋梁付属物工	10-16-22-4落橋防止装置工			368
	10-16-22-6地覆工		6-4-12-4地覆工	368
	10-16-22-7橋梁用防護柵工		6-4-12-5橋梁用防護柵工	368
	10-16-22-8橋梁用高欄工		6-4-12-6橋梁用高欄工	368
	10-16-22-9検査路工		6-4-12-7検査路工	368
第25節 現場塗装工	10-16-25-3橋梁塗装工		3-2-3-31現場塗装工	334
	10-16-25-6コンクリート面塗装工		3-2-3-11コンクリート面塗装工	331

撮影箇所一覧表（全体）

区分		写真管理項目			概要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
着手前・完成	着手前	全景又は代表部分写真	着手前1回 〔着手前〕	着手前1枚	
	完成	全景又は代表部分写真	施工完了後1回 〔完成後〕	施工完了後1枚	
施工状況	工事施工中	全景又は代表部分の工事進捗状況	月1回 〔月末〕	不要	
		施工中の写真	工種、種別毎に設計図書、施工計画書に従い施工していることが確認できるように適宜 〔施工中〕	適宜	
			創意工夫・社会性等に関する実施状況が確認できるように適宜 〔施工中〕	不要 創意工夫・社会性等に関する実施状況の提出資料に添付	
	仮設（指定仮設）	使用材料、仮設状況、形状寸法	1 施工箇所に1回 〔施工前後〕	代表箇所1枚	
	図面との不一致	図面と現地との不一致の写真	必要に応じて 〔発生時〕	不要	
				工事打合簿に添付する。	
安全管理	安全管理	各種標識の設置状況	各種類毎に1回 〔設置後〕	不要	
		各種保安施設の設置状況	各種類毎に1回 〔設置後〕		
		監視員交通整理状況	各1回 〔作業中〕		
		安全訓練等の実施状況	実施毎に1回 〔実施中〕	不要	実施状況資料に添付する。
使用材料	使用材料	形状寸法	各品目毎に1回 〔使用前〕	不要	品質証明に添付する。
		使用数量			
		保管状況			
		品質証明（JISマーク表示）	各品目毎に1回		
		検査実施状況	各品目毎に1回 〔検査時〕		
品質管理		別添 撮影箇所一覧表（品質管理）に準じて撮影不可視部分の施工	適宜	適宜	
出来形管理		別添 撮影箇所一覧表（出来形管理）に準じて撮影不可視部分の施工	適宜	適宜	
		出来形管理基準が定められていない	監督職員と協議事項		
災害		被災状況	被災状況及び被災規模等	その都度 〔被災前〕 〔被災直後〕 〔被災後〕	適宜
事故	事故報告	事故の状況	その都度 〔発生前〕 〔発生直後〕 〔発生後〕	適宜	発生前は付近の写真でも可
補償関係外	補償関係	被害又は損害状況等	その都度 〔発生前〕 〔発生直後〕 〔発生後〕	適宜	
	環境対策 イメージアップ等	各施設設置状況	各種毎1回 〔設置後〕	適宜	

撮影箇所一覧表（品質管理）

番号	工種	写真管理項目			概要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
1	セメント・コンクリート （転圧コンクリート・コンクリートダム・覆工コンクリート・吹付けコンクリートを除く） （施工）	塩化物総量規制 スランプ試験 コンクリートの圧縮強度試験	コンクリートの種類毎に1回 〔試験実施中〕	不要	圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できるもの
		空気量測定	品質に変化が見られた場合 〔試験実施中〕		
		コンクリートの曲げ強度試験	コンクリートの種類毎に1回 〔試験実施中〕		
		コアによる強度試験 コンクリートの洗い分析試験	品質に異常が認められた場合 〔試験実施中〕		
		セメント・コンクリート （転圧コンクリート・コンクリートダム・覆工コンクリート・吹付けコンクリートを除く） （施工後試験）	ひび割れ調査 テストハンマーによる強度推定調査 コアによる強度試験	対象構造物毎に1回 〔試験実施中〕	コンクリート舗装の場合適用
			テストハンマー試験により必要が認められた時 〔試験実施中〕		
2	ガス圧接	外観検査 超音波探傷検査	検査毎に1回 〔検査実施中〕	不要	
3	既製杭工	外観検査	検査毎に1回 〔検査実施中〕	不要	
		浸透探傷試験	試験毎に1回 〔試験実施中〕		
		放射線透過試験			
		超音波探傷試験			
		水セメント比試験 セメントミルクの圧縮強度試			
4	下層路盤	現場密度の測定	各種路盤毎に1回 〔試験実施中〕	不要	
		ブルフローリング	路盤毎に1回 〔試験実施中〕		
		平板載荷試験	各種路盤毎に1回 〔試験実施中〕		
		骨材のふるい分け試験 土の液性限界・塑性限界試験	品質に異常が認められた場合 〔試験実施中〕		
		含水比試験			
5	上層路盤	現場密度の測定	各種路盤毎に1回 〔試験実施中〕	不要	
		粒度			
		平板載荷試験 土の液性限界・塑性限界試験	観察により異常が認められた場合 〔試験実施中〕		
		含水比試験			
6	アスファルト安定処理路盤	アスファルト舗装に準拠		不要	

撮影箇所一覧表（品質管理）

番号	工種	写真管理項目		提出頻度	摘要	
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕			
7	セメント安定処理路盤(施工)	粒度	各種路盤毎に1回 〔試験実施中〕	不要		
		現場密度の測定	観察により異常が認められた場合 〔試験実施中〕			
		含水比試験				
		セメント量試験				品質に異常が認められた場合 〔試験実施中〕
8	アスファルト舗装(プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 〔試験実施中〕	不要		
		アスファルト量抽出粒度分析試験				
		温度測定				
		水浸ホイールラッキング試験				
		ホイールラッキング試験				
		ラベリング試験				
	アスファルト舗装(舗設現場)	現場密度の測定	合材の種類毎に1回 〔試験実施中〕	不要		
		温度測定				
		外観検査				
		すべり抵抗試験				
9	転圧コンクリート(施工)	コンシステンシーVC試験	コンクリートの種類毎に1回 〔試験実施中〕	不要		
		マーシャル突き固め試験				
		ランマー突き固め試験	コンクリートの種類毎に1回 〔温度測定中〕			
		コンクリートの曲げ強度試験				
		温度測定(コンクリート)				
		現場密度の測定				コンクリートの種類毎に1回 〔試験実施中〕
10	グースアスファルト舗装(プラント)	貫入試験40℃	合材の種類毎に1回 〔試験実施中〕	不要		
		リュエル流動性試験240℃				
		ホイールラッキング試験				
		曲げ試験				
		粒度				
		アスファルト量抽出粒度分析試験				
		温度測定				
	グースアスファルト舗装(舗設現場)	温度測定	合材の種類毎に1回 〔試験実施中〕	不要		
	11	路床安定処理工	現場密度の測定	路床毎に1回 〔試験実施中〕	不要	
			ブルーフローリング			
平板載荷試験						
現場CBR試験						
含水比試験			降雨後又は含水比の変化が認められた場合 〔試験実施中〕			
たわみ量			ブルーフローリングの不具合箇所について実施 〔試験実施中〕			

撮影箇所一覧表（品質管理）

番号	工種	写真管理項目			摘要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度	
12	表層安定処理工 (表層混合処理)	含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合 〔試験実施中〕	不要	
		現場密度の測定	材質毎に1回 〔試験実施中〕		
		ブルーフローリング	工種毎に1回 〔試験実施中〕		
		平板載荷試験	材質毎に1回 〔試験実施中〕		
		現場CBR試験	材質毎に1回 〔試験実施中〕		
		たわみ量	ブルーフローリングの不良箇所について実施 〔試験実施中〕		
13	固結工	土の一軸圧縮試験	材質毎に1回 〔試験実施中〕	不要	
14	アンカー工	モルタルのフロー値試験	適宜	不要	
		モルタルの圧縮強度試験	〔試験実施中〕		
		多サイクル確認試験			
		1サイクル確認試験			
15	補強土壁工	現場密度の測定	土質毎に1回 〔試験実施中〕	不要	
16	吹付工(施工)	塩化物総量規制	配合毎に1回 〔試験実施中〕	不要	モルタルを除く
		コンクリートの圧縮強度試験	品質に変化がみられた場合 〔試験実施中〕		
		スランプ試験	品質に異常が認められた場合 〔試験実施中〕		
		空気量測定	品質に異常が認められた場合 〔試験実施中〕		
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 〔試験実施中〕		
17	現場吹付法砕工	コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 〔試験実施中〕	不要	モルタルを除く
		塩化物総量規制	品質に異常が認められた場合 〔試験実施中〕		
		コアによる強度試験	品質に変化がみられた場合 〔試験実施中〕		
		スランプ試験	品質に変化がみられた場合 〔試験実施中〕		
		空気量測定	試験毎に1回 〔試験実施中〕		
		ロックボルトの引抜き試験	試験毎に1回 〔試験実施中〕		
18 19	河川・海岸土工(施工)	現場密度の測定	土質毎に1回 〔試験実施中〕	不要	
土の含水比試験		含水比に変化が認められた場合 〔試験実施中〕			
コーン指数の測定		トラフィカビリティが悪い場合 〔試験実施中〕			
20	砂防土工	現場密度の測定	土質毎に1回 〔試験実施中〕	不要	

撮影箇所一覧表（品質管理）

番号	工種	写真管理項目			概要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	提出頻度	
21	道路土工 (施工)	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中]	不要	
		ブルーフローリング	工種毎に1回 [試験実施中]		
		平板載荷試験	土質毎に1回 [試験実施中]		
		現場CBR試験	土質毎に1回 [試験実施中]		
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化 が認められた場合 [試験実施中]		
		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場 合 [試験実施中]		
		たわみ量	ブルーフローリングの不良箇所 について実施 [試験実施中]		
22	捨石工	岩石の見掛比重	産地又は岩質毎に1回 [試験実施中]	不要	
		岩石の吸水率			
		岩石の圧縮強さ			
		岩石の形状			
23	コンクリートダム(材 料)	アルカリ骨材反応対策	採取地毎に1回 [試験実施中]	不要	
		骨材の密度及び吸水率 試験			
		骨材のふるい分け試験			
		砂の有機不純物試験	砂質毎に1回 [試験実施中]		
		モルタルの圧縮強度によ る砂の試験			
		骨材の微粒分量試験	骨材毎に1回 [試験実施中]		
		粗骨材中の軟石量試験			
		骨材中の粘土塊量の試 験			
		硫酸ナトリウムによる骨材 の安定性試験			
		粗骨材のすりへり試験			
	コンクリートダム(施 工)	塩化物総量規制	配合毎に1回 [試験実施中]	不要	圧縮強度試 験に使用した コンクリートの 供試体が、当 該現場の供 試体であるこ とが確認でき るもの
		スランプ試験	品質に変化が認められた 場合 [試験実施中]		
		空気量測定			
		コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]		
		温度測定			
		コンクリートの単位容積質量 試験			
24	覆工コンクリート(N ATM)	スランプ試験	品質に変化が認められた 場合 [試験実施中]	不要	圧縮強度試 験に使用した コンクリートの 供試体が、当 該現場の供 試体であるこ とが確認でき るもの
		コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]		
		塩化物総量規制	品質に変化が認められた 場合 [試験実施中]		
		空気量測定	品質に異常が認められた 場合 [試験実施中]		
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた 場合 [試験実施中]		
		コンクリートの洗い分析試験			
25	吹付けコンクリート (NATM)	塩化物総量規制	配合毎に1回 [試験実施中]	不要	圧縮強度試 験に使用した コンクリートの 供試体が、当 該現場の供 試体であるこ とが確認でき るもの
		コンクリートの圧縮強度試験			
26	ロックボルト (NATM)	スランプ試験	品質に変化が認められた 場合 [試験実施中]	不要	
		空気量測定			
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた 場合 [試験実施中]		
27	路上再生路盤工 (材料)	モルタルの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]	不要	
		モルタルのフロー値試験			
		ロックボルトの引抜き試験	適宜		
28	路上再生路盤工 (施工)	修正CBR試験	材料毎に1回 [試験実施中]	不要	
		土の粒度試験			
		土の含水比試験			
29	路上再生路盤工 (材料)	土の液性限界・塑性限界 試験		不要	
		現場密度の測定	材料毎に1回 [試験実施中]		
		土の一軸圧縮試験			
		CAEの一軸圧縮試験			
		含水比試験			
30	路上表層再生工 (材料)	現場密度の測定	材料毎に1回 [試験実施中]	不要	
		温度測定			
		かさほぐし深さ			
		粒度			
		アスファルト量抽出粒度分析 試験			

撮影箇所一覧表（品質管理）

番号	工種	写真管理項目			概要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	提出頻度	
24	覆工コンクリート(N ATM)	スランプ試験	品質に変化が認められた 場合 [試験実施中]	不要	
		コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]		
		塩化物総量規制	品質に変化が認められた 場合 [試験実施中]		
		空気量測定	品質に異常が認められた 場合 [試験実施中]		
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた 場合 [試験実施中]		
		コンクリートの洗い分析試験			
25	吹付けコンクリート (NATM)	塩化物総量規制	配合毎に1回 [試験実施中]	不要	圧縮強度試 験に使用した コンクリートの 供試体が、当 該現場の供 試体であるこ とが確認でき るもの
		コンクリートの圧縮強度試験			
26	ロックボルト (NATM)	スランプ試験	品質に変化が認められた 場合 [試験実施中]	不要	
		空気量測定			
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた 場合 [試験実施中]		
27	路上再生路盤工 (材料)	モルタルの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]	不要	
		モルタルのフロー値試験			
		ロックボルトの引抜き試験	適宜		
28	路上再生路盤工 (施工)	修正CBR試験	材料毎に1回 [試験実施中]	不要	
		土の粒度試験			
		土の含水比試験			
29	路上再生路盤工 (材料)	土の液性限界・塑性限界 試験		不要	
		現場密度の測定	材料毎に1回 [試験実施中]		
		土の一軸圧縮試験			
		CAEの一軸圧縮試験			
		含水比試験			
30	路上表層再生工 (施工)	現場密度の測定	材料毎に1回 [試験実施中]	不要	
		温度測定			
		かさほぐし深さ			
		粒度			
		アスファルト量抽出粒度分析 試験			

撮影箇所一覧表（品質管理）

番号	工 種	写真管理項目		提出頻度	摘要	
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕			
29	排水性舗装工・透水性舗装工 (プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要		
		アスファルト量抽出粒度分析試験				
		温度測定				
		水浸ホイールトラッキング試験				
		ホイールトラッキング試験				
	ラベリング試験					
	カンパロ試験					
	排水性舗装工・透水性舗装工 (舗設現場)	温度測定	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要		
		現場透水試験				
		現場密度の測定				
外観検査						
30	プラント再生舗装工 (プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要		
		再生アスファルト量				
		水浸ホイールトラッキング試験				
		ホイールトラッキング試験				
		ラベリング試験				
	プラント再生舗装工 (舗設現場)	外観検査	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	不要		
		温度測定				
		現場密度の測定				
31	工場製作工	外観検査	1橋に1回又は1工事に1回〔現物照合時〕	不要		
		在庫品切出				当初の物件で1枚〔切出時〕※他は焼き増し
		機械試験				1橋に1回又は1工事に1回〔試験実施中〕
32	ガス切断工	表面粗さ	試験毎に1回 [試験実施中]	不要		
		ノッチ深さ				
		スラグ				
		上縁の溶け				
		平面度				
		ベベル精度				
		真直度				
33	溶接工	引張試験	試験毎に1回 [試験実施中]	不要		
		型曲げ試験				
		衝撃試験				
		マクロ試験				
		非破壊試験				
		突合せ継手の内部欠陥に対する検査				
		外観検査				
		曲げ試験				
	ハンマー打撃試験	外観検査が不合格となったスタッドジベルについて [試験実施中]				

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 [掘削中]	代表箇所各1枚	1-2-3-2 ・出来映えの撮影 ・TSの設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況がわかるように撮影
						法長 ※右のいずれかで撮影する。	200m又は1施工箇所に1回 [掘削後] 「TSを用いた出来形管理要領(土工編)」による1工事1回 [掘削後]		
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	3		盛土工	巻出し厚	200mに1回 [巻出し時]	代表箇所各1枚	1-2-3-3 ・出来映えの撮影 ・TSの設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況がわかるように撮影
						締固め状況	転圧機械又は地質が変わる毎に1回 [締固め時]		
						法長 幅 ※右のいずれかで撮影する。	200m又は1施工箇所に1回 [施工後] 「TSを用いた出来形管理要領(土工編)」による1工事1回 [施工後]		
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	4		盛土補強工 (補強土(テールアルメ)壁工法) (多数アンカー式補強土工法) (ジオテキスタイルを用いた補強土工法)	厚さ	120m又は1施工箇所に1回 [施工後]	代表箇所各1枚	1-2-3-4
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	5		法面整形工(盛土部)	仕上げ状況 厚さ	120m又は1施工箇所に1回 [仕上げ時]	代表箇所各1枚	1-2-3-5
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	6		堤防天端工	厚さ 幅	200mに1回 [施工後]	代表箇所各1枚	1-2-3-6

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
1 共通編	2 土工	4 道路土工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	代表箇所 各1枚	1-2-4-2
						法長 ※右のいずれかで撮影する。	200m又は1施工箇所に1回 〔掘削後〕		
							「TSを用いた出来形管理要領(土工編)」による 1工事1回 〔掘削後〕		
1 共通編	2 土工	4 道路土工	3	4	路体盛土工 路床盛土工	巻出し厚	200mに1回 〔巻出し時〕	代表箇所 各1枚	1-2-4-3
						締固め状況	転圧機械又は地質が変わる 毎に1回 〔締固め時〕		
						法長 幅 ※右のいずれかで撮影する。	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 「TSを用いた出来形管理要領(土工編)」による 1工事1回 〔施工後〕		
1 共通編	2 土工	4 道路土工	5		法面整形工(盛土部)	仕上げ状況 厚さ	200m又は1施工箇所に1回 〔仕上げ時〕	代表箇所 各1枚	1-2-4-5
1 共通編	3 無筋コンクリート	7 鉄筋工	4	1	組立て	平均間隔	コンクリート打設毎に1回 (重要構造物かつ主鉄筋について適用)	代表箇所 各1枚	1-3-7-4
						かぶり	コンクリート打設毎に1回 (重要構造物かつ主鉄筋について適用)	代表箇所 各1枚	
1 共通編	3 無筋コンクリート	7 鉄筋工	4	2	組立て ※新設のコンクリート構造物の内、 橋梁上部工事と下部工事	非破壊試験 (電磁誘導法、 電磁波レーダ法)	試験毎に1回 〔試験実施中〕	代表箇所各1枚 (試験種別毎)	1-3-7-4

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	4		矢板工〔指定仮設・任意仮設は除く〕 (鋼矢板) (軽量鋼矢板) (コンクリート矢板) (広幅鋼矢板) (可とう鋼矢板)	根入長	40m又は1施工箇所に1回 〔打込前後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-4
						変位	40m又は1施工箇所に1回 〔打込後〕		
						数量	全数量 〔打込後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	5		縁石工(縁石・アスカーブ)	出来ばえ	種別毎に1回 〔施工後〕	不要	3-2-3-5
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	6		小型標識工	基礎幅 基礎高さ 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕	不要	3-2-3-6
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	7		防止柵工 (立入防止柵) (転落(横断)防止柵) (車止めポスト)	※基礎幅 ※基礎高さ	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	不要	3-2-3-7
						パイプ取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	8	1	路側防護柵工(ガードレール)	※基礎幅 ※基礎高さ ※配筋状況	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	不要	3-2-3-8
						ビーム取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	8	2	路側防護柵工(ガードケーブル)	※基礎幅 ※基礎高さ ※基礎延長	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	不要	3-2-3-8
						ケーブル取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	9		区画線工	材料使用量	全数量 〔施工前後〕	不要	3-2-3-9
						出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	10		道路付属物工 (視線誘導標) (距離標)	高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	3-2-3-10
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	11		コンクリート面塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量〔使用前後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-11
					素地調整状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕			
					塗装状況	各層毎に1回 〔塗装後〕			
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	12	1	プレテンション桁製作工(購入工) (けた橋)	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	1スパンに1回 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-12
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	12	2	プレテンション桁製作工(購入工) (スラブ橋)	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	1スパンに1回 (製作後)	代表箇所 各1枚	3-2-3-12
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	13		ポストテンション桁製作工	シース、PC鋼材 配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-13
					幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外後〕			
					中詰め及びグラウト状況	1スパンに1回 〔施工時〕			
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	14	1	プレキャストセグメント製作工 (購入工)	断面の外形寸法	1スパンに1回 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-14
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	14	2	プレキャストセグメント主桁組立工	組立状況	1スパンに1回 〔組立時〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-14

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要	
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度		
3	土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	15		PCホロースラブ製作工	シーース、PC鋼材配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-15
						幅厚さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕			
						中詰め及びグラウト状況	1スパンに1回 〔施工時〕			
3	土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	16	1	PC箱桁製作工	シーース、PC鋼材配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-16
						幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕			
						内空幅 円空高さ	桁毎に1回 〔型枠設置後〕			
						中詰め及びグラウト状況	1スパンに1回 〔施工時〕			
3	土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	16	2	PC押出し箱桁製作工	シーース、PC鋼材配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-16
						幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕			
						内空幅 円空高さ	桁毎に1回 〔型枠設置後〕			
						中詰め及びグラウト状況	1スパンに1回 〔施工時〕			
3	土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	17		根固めブロック工	数量	全数量 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-17
						ブロックの形状寸法	形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕			
3	土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	18		沈床工	格子寸法 厚さ 割石状況 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-2-18
3	土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	19		捨石工	幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-19
3	土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	22		階段工	幅 高さ 長さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-22

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要	
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度		
3	土木工事共通編	2一般施工	3共通の工種	24	1	伸縮装置工(ゴムジョイント)	設置状況	1スパンに1回 〔設置後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-24
3	土木工事共通編	2一般施工	3共通の工種	24	2	伸縮装置工(鋼製フィンガージョイント)	設置状況	1スパンに1回 〔設置後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-24
3	土木工事共通編	2一般施工	3共通の工種	26	1	多自然型護岸工 (巨石張り、巨石積み)	胴込裏込厚	120m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-26
							法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3	土木工事共通編	2一般施工	3共通の工種	26	2	多自然型護岸工 (かごマット)	高さ 法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-26
3	土木工事共通編	2一般施工	3共通の工種	27	1	羽口工 (じゃかご)	法長 厚さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-27
3	土木工事共通編	2一般施工	3共通の工種	27	2	羽口工 (ふとんかご、かご枠)	高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-27
3	土木工事共通編	2一般施工	3共通の工種	28		プレキャストカルバート工 (プレキャストボックス工) (プレキャストパイプ工)	据付状況	200m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-28
							※幅 ※高さ	200m又は1施工箇所に1回 (※印は場所打ちのある場合) 〔埋戻し前〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要	
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度		
3	土木工事共通編	2一般施工	3共通の工種	29	1	側溝工 (プレキャストU型側溝) (L型側溝) (自由勾配側溝) (管渠)	据付状況	200m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	不要	3-2-3-29
3	土木工事共通編	2一般施工	3共通の工種	29	2	場所打水路工	厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-29
3	土木工事共通編	2一般施工	3共通の工種	29	3	暗渠工	幅 深さ	120m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	不要	3-2-2-29
3	土木工事共通編	2一般施工	3共通の工種	30		集水桝工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	不要	3-2-3-30
3	土木工事共通編	2一般施工	3共通の工種	31	現場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	代表箇所 各1枚	3-2-3-31	
						ケレン状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕			
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕			
3	土木工事共通編	2一般施工	4基礎工	1		一般事項 (切込砂利) (砕石基礎工) (割ぐり石基礎工) (均しコンクリート)	幅 厚さ	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	3-2-4-1
3	土木工事共通編	2一般施工	4基礎工	3	1	基礎工護岸(現場打)	幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	3-2-4-3

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要								
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度									
3	土木工事共通編	2一般施工	4基礎工	3	2基礎工護岸(プレキャスト)	据付状況	200m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	3-2-4-3								
3	土木工事共通編	2一般施工	4	既製杭工 (既製コンクリート杭) (鋼管杭) (H鋼杭)	偏心量	1施工箇所に1回〔打込後〕	代表箇所各1枚	3-2-4-4									
					根入長	1施工箇所に1回〔打込前〕											
					数量	全数量〔打込後〕											
					杭頭処理状況	1施工箇所に1回〔処理前、中、後〕											
3	土木工事共通編	2一般施工	4基礎工	5	場所打杭工	根入長	1施工箇所に1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	3-2-4-5								
						偏心量	1施工箇所に1回〔打込後〕										
						数量、杭径	全数量 杭頭余盛部の撤去前、杭頭処理後										
						杭頭処理状況	1施工箇所に1回〔処理前、中、後〕										
						鉄筋組立状況	1施工箇所に1回〔組立後〕										
3	土木工事共通編	2一般施工	4基礎工	6	深礎工	根入長	全数量〔掘削後〕	代表箇所各1枚	3-2-4-7								
						偏心量	全数量〔施工後〕										
						数量											
						ライナープレート設置状況	1施工箇所に1回〔掘削後〕										
						土質	土質の変わる毎に1回〔掘削中〕										
						鉄筋組立状況	全数量〔組立後〕										
3	土木工事共通編	2一般施工	4基礎工	7	オープンケーソン基礎工	沓	1基に1回〔据付後〕	全枚数	3-2-4-7								
						ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1ロットに1回〔設置後及び型枠取外し後〕										
						載荷状況	1基に1回〔載荷時〕										
						封鎖コンクリート打設状況 中埋状況	1基に1回〔施工時〕										
						3	土木工事共通編			2一般施工	4基礎工	8	ニューマチックケーソン基礎工	沓	1基に1回〔据付後〕	全枚数	3-2-4-8
														ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1ロットに1回〔設置後及び型枠取外し後〕		
														載荷状況	1基に1回〔載荷時〕		
					封鎖コンクリート打設状況 中埋状況	1基に1回〔施工時〕											

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	9		鋼管矢板基礎工	沓	1基に1回 〔据付後〕	全枚数	3-2-4-9
					根入長 偏心量 鉄筋組立状況	1基に1回 〔設置後〕			
					載荷状況	1基に1回〔載荷時〕			
					封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回〔施工時〕			
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積 (張)工	3	1	コンクリートブロック工 (コンクリートブロック積) (コンクリートブロック張り)	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-5-3
						法長 厚さ (ブロック積張)	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積 (張)工	3	2	コンクリートブロック工(連節ブロック張り)	法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回	代表箇所 各1枚	3-2-5-3
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積 (張)工	3	3	コンクリートブロック工(天端保護ブロック)	幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-5-3
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積 (張)工	4		緑化ブロック工	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-5-4
						法長 厚さ(ブロック)	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積（張）工	5		石積（張）工	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	3-2-5-5
						法長 厚さ(石積・張)	200m又は1施工箇所1回〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	1	アスファルト舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	3-2-6-7
						整正状況	各層毎400mに1回〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	2	アスファルト舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	3-2-6-7
						整正状況	各層毎400mに1回〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	3	アスファルト舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	3-2-6-7
						整正状況	各層毎400mに1回〔整正後〕		
						厚さ	1,000㎡に1回〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要		
						幅	各層毎80mに1回〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	4	アスファルト舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	3-2-6-7
						整正状況	各層毎400mに1回〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	5	アスファルト舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回〔整正後〕	代表箇所各1枚	3-2-6-7
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回〔散布時〕		
						幅	各層毎80mに1回〔整正後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	6	アスファルト舗装工(表層工)	整正状況	400mに1回〔整正後〕	代表箇所各1枚	3-2-6-7
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回〔散布時〕		
						平坦性	1工事に1回〔実施中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	1	半たわみ性舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	3-2-6-8
						整正状況	各層毎400mに1回〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	2	半たわみ性舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	3-2-6-8
						整正状況	各層毎400mに1回〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	3	半たわみ性舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	3-2-6-8
						整正状況	各層毎400mに1回〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要		
						幅	各層毎80mに1回〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	4	半たわみ性舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	3-2-6-8
						整正状況	各層毎400mに1回〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	5	半たわみ性舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回〔整正後〕	代表箇所各1枚	3-2-6-8
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回〔散布時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	6	半たわみ性舗装工(表層工)	整正状況	400mに1回〔整正後〕	代表箇所各1枚	3-2-6-8
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回〔散布時〕		
						浸透性ミルク注入 状況	400mに1回〔注入時〕		
						平坦性	1工事1回〔実施中〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	1	排水性舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	2	排水性舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	3	排水性舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真 不要		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	4	排水性舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	5	排水性舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	6	排水性舗装工(表層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	10	1	透水性舗装工 路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-9
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	10	2	透水性舗装工 表層工	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-10
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	11	1	グーラスアスファルト舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-11
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	11	2	グーラスアスファルト舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-11
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	11	3	グーラスアスファルト舗装工(表層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-11
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	1	コンクリート舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	2	コンクリート舗装工(粒度調整路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	3	コンクリート舗装工(セメント(石灰・瀝青)安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	4	コンクリート舗装工(アスファルト中間層)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	5	コンクリート舗装工(コンクリート舗装版工)	石粉、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						スリップバー、 タイバー寸法、 位置	80mに1回 〔据付後〕		
						鉄網寸法 位 置	80mに1回 〔据付後〕		
						平坦性	1工事に1回〔実施中〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕		
						目地段差	1工事に1回		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	6	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) 下層路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	7	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	8	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) セメント(石灰・瀝青)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真 不要		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	9	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) アスファルト中間層	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	10	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工)	敷均し厚さ 転圧状況	400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-12
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕		
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	1	薄層カラー舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	2	薄層カラー舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	3	薄層カラー舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	4	薄層カラー舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	5	薄層カラー舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-13
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	1	ブロック舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-14
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	2	ブロック舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-14
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	3	ブロック舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-14
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真 不要		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	4	ブロック舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-14
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	5	ブロック舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-14
						タックコート、ブ ライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	15		路面切削工	幅 厚さ	1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-15
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	16		舗装打換え工	幅 延長 厚さ	1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-16

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	17		オーバーレイ工	平坦性	1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-6-17
						タックコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						整正状況	400mに1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	2		路床安定処理工	施工厚さ 幅	40mに1回(施工後)	代表箇所 各1枚	3-2-7-2
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	3		置換工	置換厚さ 幅	40m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-7-3
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	5		バイルネット工	厚さ 幅	40m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-7-5
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	6		サンドマット工	施工厚さ 幅	40m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-7-6
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	7		バーチカルドレーン工 (サンドドレーン工) (ベーパードレーン工) (袋詰式サンドドレーン工) 締固め改良工 (サンドコンパクションバイル工)	打込長さ 出来ばえ	200㎡又は1施工箇所1回 〔打込み前後〕	代表箇所 各1枚	3-2-7-7
						杭径 位置・間隔	200㎡又は1施工箇所1回 〔打込後〕		
						砂の投入量	全数量〔打込前後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	9		固結工 (粉末噴射攪拌工) (高圧噴射攪拌工) (スラリー攪拌工) (生石灰バイル工)	位置・間隔 杭径	1施工箇所1回 〔打込後〕	代表箇所 各1枚	3-2-7-9
						深度	1施工箇所1回 〔打込前後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	10	5	1	土留・仮締切工 (H鋼杭) (鋼矢板)	変位 根入長 数量	40m又は1施工箇所に1回 〔打込前〕 全数量 〔打込後〕	代表箇所 各1枚	3-2-10-5
3	2	10	5	2	土留・仮締切工 (アンカー工)	削孔深さ 配置誤差	1施工箇所に1回 〔削孔後〕 1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-10-5
3	2	10	5	3	土留・仮締切工 (連節ブロック 張り工)	法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回	代表箇所 各1枚	3-2-10-5
3	2	10	5	4	土留・仮締切工 (締切盛土)	天端幅 法長	250m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-10-5
3	2	10	5	5	土留・仮締切工 (中詰盛土)	出来ばえ	250m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-10-5
3	2	10	9		地中連続壁工 (壁式)	連壁の長さ 変位	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-10-9
3	2	10	10		地中連続壁工 (柱列式)	連壁の長さ 変位	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-10-10

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3	2	10		22	法面吹付工		第3編2-14-3吹付工に準 ずる		3-2-10-22
3	2	12	1	1	鑄造費 (金属支承工)	製作状況	適宜 〔製作中〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-1
3	2	12	1	2	鑄造費 (大型ゴム支承工)	製作状況	適宜 〔製作中〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-1
3	2	12	1	3	仮設材製作工	原寸状況 製作状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕 適宜 〔製作中〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-1
3	2	12	1	4	刃口金物製作工	刃口高さ 外周長	1施工箇所に1回 〔仮組立時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-1
3	2	12	3	1	桁製作工 (仮組立による検査を 実施する場合) (シミュレーション仮組立検査を 行う場合)	原寸状況 製作状況 仮組立寸法 (撮影項目は適 宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕 適宜 〔製作中〕 1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-3 ※シミュレーショ ン仮組立検査の 場合は仮組立 寸法を省略

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	3	2	桁製作工(仮組立検査を実施しない場合)	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-3
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	3	3	桁製作工(鋼製堰堤製作工(仮組立時))	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1基に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-3
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	4		検査路製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-4
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	5		鋼製伸縮継手製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-5
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
						仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	6		落橋防止装置製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-6
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	7		橋梁用防護柵製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-7
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	8		アンカーフレーム製作工	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-8

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	9		プレブーム用桁製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-9
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
						仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	10		鋼製排水管製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-10
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	11		工場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	代表箇所 各1枚	3-2-12-11
						素地調整状況 (塗替)	部材別 〔施工前後〕		
						塗装状況	各層毎に1回 〔塗装後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	13 橋梁架設工	1		架設工 (クレーン架設) (ケーブルクレーン架設) (ケーブルエレクション架設) (架設桁架設) (送出し架設) (トラバークレーン架設)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	代表箇所 各1枚	3-2-13-1
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	2	1	植生工 (種子散布工) (張芝工) (筋芝工) (市松芝工) (植生シート工、植生マット工) (植生筋工) (人工張芝工) (植生穴工)	材料使用量	1工事に1回 〔混合前〕	代表箇所 各1枚	3-2-14-2
						土羽土の厚さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕		
						法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	2	2	植生工 (植生基材吹付工) (客土吹付工)	清掃状況	200m又は1施工箇所に1回 〔清掃後〕	代表箇所 各1枚	3-2-14-2
						ラス鉄網の重ね 合せ寸法	200m又は1施工箇所に1回 〔吹付前〕		
						厚さ(検測孔)	200m又は1施工箇所に1回 〔吹付後〕		
						法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
						材料使用量	1工事に1回 〔混合前〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	3		吹付工 (コンクリート) (モルタル)	清掃状況	200m又は1施工箇所に1回 〔清掃後〕	代表箇所 各1枚	3-2-14-3
						ラス鉄網の重ね 合せ寸法	200m又は1施工箇所に1回 〔吹付前〕		
						法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
						厚さ(検測孔)	200m又は1施工箇所に1回 〔吹付後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	4	1	法枠工 (現場打法枠工) (現場吹付法枠工)	法長、 幅、 高さ、 枠中心間隔	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-14-4
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	4	2	法枠工(プレキャスト法枠工)	法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-14-4
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	6		アンカー工	削孔深さ	1施工箇所に1回 〔削孔後〕	代表箇所 各1枚	3-2-14-6
						配置誤差	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	15 擁壁工	1		場所打擁壁工	裏込厚さ	120m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-15-1
						厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	15 擁壁工	2		プレキャスト擁壁工	据付状況	200m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	3-2-15-2
3 土木工事共通編	2 一般施工	15 擁壁工	3		盛土補強工 (補強土(テールアルメ)壁工 法) (多数アンカー式補強土工法) (ジオテキスタイルを用いた補 強土工法)	高さ 鉛直度	120m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-15-3

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
3 土木工事共通編	2 一般施工	15 擁壁工	4		井桁ブロック工	裏込厚さ	120m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	3-2-15-4
						法長 厚さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 土木工事共通編	2 一般施工	16 浚渫工	1		浚渫船運転工 (ポンプ浚渫船) (グラブ船) (バックホウ浚渫船)	運転状況	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	3-2-16-1
3 土木工事共通編	2 一般施工	18 床版工	1		床版・横組工	幅 厚さ 鉄筋の有効 高さ 鉄筋のかぶり 鉄筋間隔	1スパンに1回 〔打設前後〕	代表箇所 各1枚	3-2-18-1

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第6編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
6 河川編	1 築堤・護岸	7 法覆護岸工	4		護岸付属物工	幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-1-7-4
6 河川編	1 築堤・護岸	10 水制工	8		杭出し水制工	径 杭長	1施工箇所に1回 〔打込み前〕	代表箇所 各1枚	6-1-10-8
						幅 方向	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
6 河川編	1 築堤・護岸	13 光ケーブル配管工	3		配管工	配管状況	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	6-1-13-3
6 河川編	1 築堤・護岸	13 光ケーブル配管工	4		ハンドホール工	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	6-1-13-4
6 河川編	3 樋門・樋管	5 樋門・樋管本体工	6	1	函渠工(本体工)	厚さ 幅 内空幅 内空高	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	6-3-5-6
6 河川編	3 樋門・樋管	5 樋門・樋管本体工	6	2	函渠工 (ヒューム管) (PC管) (コルゲートパイプ) (ダクタイル鋳鉄管)	据付状況	120m又は1施工箇所に1回 〔巻立前〕	不要	6-3-5-6
6 河川編	3 樋門・樋管	5 樋門・樋管本体工	7		翼壁工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	6-3-5-7

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第6編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
6 河川編	3 樋門・樋管	5 樋門・樋管本体工	8		水叩工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	6-3-5-8
6 河川編	4 水門	6 水門本体工	7 8 9 10 11		床版工 堰柱工 門柱工 ゲート操作台工 胸壁工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	6-4-6-7
6 河川編	4 水門	9 鋼管理橋上部工	10	1	支承工(鋼製支承)	支承取付状況	1スパンに1回 〔取付後〕	代表箇所 各1枚	6-4-9-10
6 河川編	4 水門	9 鋼管理橋上部工	10	2	支承工(ゴム支承)	支承取付状況	1スパンに1回 〔取付後〕	代表箇所 各1枚	6-4-9-10
6 河川編	4 水門	12 橋梁付属物工 鋼管理橋U	4		地覆工	地覆の幅 地覆の高さ 有効幅員	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-4-12-4
6 河川編	4 水門	12 橋梁付属物工 鋼管理橋U	5 6		橋梁用防護柵工 橋梁用高欄工	幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-4-12-5

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第6編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
6 河川編	4 水門	12 橋梁付属物工 〇鋼管理橋工	7		検査路工	幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-4-12-7
6 河川編	5 堰	6 可動堰本 体工	13 14		開門工 土砂吐工	厚さ 幅 高さ 延長	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-5-6-13 6-5-6-14
6 河川編	5 堰	7 固定堰本 体工	8 9 10		堰本 体工 水叩工 土砂吐工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-5-7-8 6-5-7-9 6-5-7-10
6 河川編	5 堰	8 魚道工	3		魚道本 体工	厚さ 幅 高さ	200m又は測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-5-8-3
6 河川編	5 堰	9 管理橋下 部工	2		管理橋橋台工	厚さ 天端幅 (橋軸方向) 敷幅 (橋軸方向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-5-9-2
6 河川編	6 排水機 場	4 機場本 体工	6		本 体工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-6-4-6
6 河川編	6 排水機 場	4 機場本 体工	7		燃料貯油槽工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	適宜	6-6-4-7
6 河川編	6 排水機 場	5 沈砂池 工	7		コン クリート床版工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-6-5-7

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第6編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
6 河川編	7 床止め・ 床固め	4 床止め工	6	1	本 体工(床固め本 体工)	天端幅 堤幅 水通し幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-7-4-6
6 河川編	7 床止め・ 床固め	4 床止め工	8	1	水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-7-4-8
6 河川編	7 床止め・ 床固め	5 床固め工	6		側壁工	天端幅 長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	6-7-5-6

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第7編 河川海岸編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	5 護岸基礎 工	5		場所打コンクリート工	幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外後〕	代表箇所 各1枚	7-1-5-5
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	5 護岸基礎 工	6		海岸コンクリートブロック工	数量 ブロックの形状 寸法 据付状況	全数量 〔製作後〕 形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕 200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7-1-5-6
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	6 護岸工	4		海岸コンクリートブロック工	数量 ブロックの形状 寸法 法長 厚さ	全数量 〔製作後〕 形状寸法変わる毎に1回 〔施工後〕 200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7-1-6-4
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	6 護岸工	5		コンクリート被覆工	法長 厚さ 裏込材厚	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 40m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	7-1-6-5
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	8 天端被覆 工	2		コンクリート被覆工	幅 厚さ 基礎厚	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 40m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	7-1-8-2
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	9 波返工	3		波返工	幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7-1-9-3
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工 岬	4 突堤基礎 工	4		捨石工	法長 天端幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7-2-4-4
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工 岬	4 突堤基礎 工	5		吸出し防止工	幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7-2-4-5

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第7編 河川海岸編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工 岬	5 突堤本体工	2		捨石工	法長 天端幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7-2-5-2
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工 岬	5 突堤本体工	5		海岸コンクリートブロック工	数量	全数量〔製作後〕	代表箇所 各1枚	7-2-5-5
						ブロックの形状 寸法	形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕		
						天端幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工 岬	5 突堤本体工	9		石砕工	厚さ 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7-2-5-9
						間詰石状況	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工 岬	5 突堤本体工	10		場所打コンクリート工	幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7-2-5-10
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工 岬	5 突堤本体工	11	1	ケーソン工(ケーソン工製作)	壁厚 幅 高さ 長さ 底版厚さ フーチング高さ	1基に1回 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	7-2-5-11
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工 岬	5 突堤本体工	11	2	ケーソン工(ケーソン工据付)	据付状況	1施工箇所に1回 〔据付後〕	代表箇所 各1枚	7-2-5-11
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工 岬	5 突堤本体工	11	3	ケーソン工(突堤上部工) 場所打コンクリート 海岸コンクリートブロック	厚さ 幅	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7-2-5-11
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工 岬	5 突堤本体工	12	1	セルラー工(セルラー工製作)	壁厚 幅 高さ	1基に1回 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	7-2-5-12

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第7編 河川海岸編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	5 突堤本体工	12	2	セルラー工(セルラー工据付)	据付状況	1施工箇所に1回 〔据付後〕	代表箇所 各1枚	7-2-5-12
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	5 突堤本体工	12	3	セルラー工(突堤上部工) 場所打コンクリート 海岸コンクリートブロック	厚さ 幅	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7-2-5-12
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	6 根固め工	2		捨石工	法長 天端幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7-2-6-2
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	6 根固め工	3		根固めブロック工	数量 ブロックの形状 寸法	全数量 〔製作後〕 形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	7-2-6-3
7 河川 海岸 編	2 突堤・人工岬	7 消波工	3		消波ブロック工	数量 ブロックの形状 寸法	全数量 〔製作後〕 形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	7-2-7-3
7 河川 海岸 編	3 海城堤防（人工リーフ・離岸堤・潜堤）	3 海城堤基礎工	3		捨石工	法長 天端幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	7-3-3-3

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第8編 砂防編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
8 砂防 編	1 砂防堰堤	3 工場製作工	4		鋼製堰堤仮設材製作工	原寸状況 製作状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕 適宜 〔製作中〕	代表箇所 各1枚	8-1-3-4
8 砂防 編	1 砂防堰堤	8 コンクリート堰堤工	4		コンクリート堰堤本体工	骨材採取製造 コンクリート製造 運搬 打継目処理 打込・養生 天端幅 堤幅 水通しの幅	月に1回 〔施工中〕 4リフトに1回 〔施工中〕 測定箇所毎に1回 〔施工後〕	各月1枚 代表箇所 各1枚 代表箇所 各1枚	8-1-8-4
8 砂防 編	1 砂防堰堤	8 コンクリート堰堤工	6		コンクリート側壁工	天端幅 長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-1-8-6
8 砂防 編	1 砂防堰堤	8 コンクリート堰堤工	8		水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-1-8-8
8 砂防 編	1 砂防堰堤	9 鋼製堰堤工	5	1	鋼製堰堤本体工(不透過型)	長さ 幅 下流側倒れ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-1-9-5
8 砂防 編	1 砂防堰堤	9 鋼製堰堤工	5	2	鋼製堰堤本体工(透過型)	堤長 堤幅 高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-1-9-5
8 砂防 編	1 砂防堰堤	9 鋼製堰堤工	6		鋼製側壁工	長さ 幅 下流側倒れ 高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-1-9-6

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第8編 砂防編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
8 砂防編	2 流路	5 床固め工	8		魚道工	幅 高さ 厚さ	200m又は測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-2-5-8
8 砂防編	3 斜面対策	6 山腹水路工	4		山腹明暗渠工	厚さ 幅 高さ 深さ	120m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	不要	8-3-6-4
8 砂防編	3 斜面対策	7 地下水排除工	4		集排水ボーリング工	削孔深さ 配置誤差	1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	8-3-7-4
8 砂防編	3 斜面対策	7 地下水排除工	5		集水井工	偏心量 長さ 巻立て幅 巻立て厚さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	8-3-7-5
8 砂防編	3 斜面対策	9 抑止杭工	6		合成杭工	偏心量	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	8-3-9-6
						敷量	全数量 〔打込後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第9編 ダム編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
9 ダム編	1 コンクリートダム	4 ダムコンクリート工			コンクリートダム工(本体)	天端幅 ジョイント間隔 リフト高 堤幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	9-1-4
9 ダム編	1 コンクリートダム	4 ダムコンクリート工			コンクリートダム工(水叩)	ジョイント間隔 幅 長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	9-1-4
						打継目処理	奇数ブロック毎に岩着部中間 リフトに1回		
9 ダム編	1 コンクリートダム	4 ダムコンクリート工			コンクリートダム工(副ダム)	ジョイント間隔 リフト高 堤幅 堤長	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	9-1-4
9 ダム編	1 コンクリートダム	4 ダムコンクリート工			コンクリートダム工(導流壁)	ジョイント間隔 リフト高 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	9-1-4
9 ダム編	2 フィルダム	4 盛立工	5		コアの盛立	外側境界線	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	9-2-4-5
9 ダム編	2 フィルダム	4 盛立工	6		フィルターの盛立	外側境界線 盛立幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	9-2-4-6

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第9編 ダム編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
9 ダム 編	2 フィル ダム	4 盛立工	7		ロックの盛立	外側境界線	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	9-2-4-7
9 ダム 編	2 フィル ダム				フィルダム(洪水吐)	ジョイント間隔 厚さ 幅 リフト高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	適宜	9-2
9 ダム 編	3 基礎 グラウ チング	3 ボーリ ング工			ボーリング工	ボーリング状況 水押テスト状況 グラウト状況 深度 配置誤差	ブロック毎に1回 〔施工中〕	適宜	9-3-3
						コア	地質変化毎全数量 〔抜取後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第10編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
10 道路 編	1 道路 改良	3 工場 製作工	2	1	遮音壁支柱製作工	部材長	1施工箇所に1回 〔製作後〕	代表箇所 各1枚	10-1-3-2
10 道路 編	1 道路 改良	9 カルバ ート工	6		場所打函渠工	厚さ 幅(内空) 高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	10-1-9-6
10 道路 編	1 道路 改良	11 落石 雪害防 止工	4		落石防止網工	幅	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10-1-11-4
10 道路 編	1 道路 改良	11 落石 雪害防 止工	5		落石防護柵工	高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10-1-11-5
10 道路 編	1 道路 改良	11 落石 雪害防 止工	6		防雪柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10-1-11-6
10 道路 編	1 道路 改良	11 落石 雪害防 止工	7		雪崩予防柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ アンカー長	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10-1-11-7
10 道路 編	1 道路 改良	12 遮音壁 工	4		遮音壁基礎工	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回(施 工前は必要に応じて)〔施工 前後〕	適宜	10-1-12-5
10 道路 編	1 道路 改良	12 遮音壁 工	5		遮音壁本体工	支柱間隔 支柱すれ 支柱倒れ 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10-1-12-5

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第10編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
10 道路 編	2 舗 装	4 舗 装 工			歩道路盤工 取合舗装路盤工 路肩舗装路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	10-2-4
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
10 道路 編	2 舗 装	4 舗 装 工			歩道舗装工 取合舗装工 路肩舗装工 表層工	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	10-2-4
						タックコート、フ ライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕		
10 道路 編	2 舗 装	5 排 水 構 造 物 工 （ 路 面 排 水 工 ）	9		排水性舗装用路肩排水工	据付状況	200m又は1施工箇所 に1回 〔施工中〕	不要	10-2-5-9
10 道路 編	2 舗 装	7 踏 掛 版 工	4		踏掛版工 （コンクリート工） （ラバーシュー） （アンカーボルト）	〈コンクリート工〉 各部の厚さ 各部の長さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10-2-7-4
				〈ラバーシュー〉 各部の長さ 厚さ					
				〈アンカーボルト〉 中心のずれ アンカー長					
10 道路 編	2 舗 装	9 標 識 工	4	1	大型標識工(標識基礎工)	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕	適宜	10-2-9-4
10 道路 編	2 舗 装	9 標 識 工	4	2	大型標識工(標識柱工)	設置高さ	1施工箇所に1回	適宜	10-2-9-4
10 道路 編	2 舗 装	12 道 路 付 属 施 設 工	5	1	ケーブル配管工	配管状況	100m又は1施工箇所 に1回 〔施工後〕	不要	10-2-12-5

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第10編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
10 道路 編	2 舗 装	12 道 路 付 属 施 設 工	5	2	ケーブル配管工(ハンドホー ル)	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	不要	10-2-12-5-2
10 道路 編	2 舗 装	12 道 路 付 属 施 設 工	6		照明工(照明柱基礎工)	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回(施 工前には必要に応じて)〔施工 前後〕	適宜	10-2-6
10 道路 編	3 橋 梁 下 部	3 工 場 製 作 工	3		鋼製橋脚製作工	原寸状況	1脚に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	10-3-3-3
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
						仮組立寸法 (撮影項目は適 宜)	1脚に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
10 道路 編	3 橋 梁 下 部	6 橋 台 工	8		橋台躯体工	厚さ 天端幅(橋軸方 向) 敷幅(橋軸方向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	全数量 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	10-3-6-8
10 道路 編	3 橋 梁 下 部	7 Ｒ Ｃ 橋 脚 工	9	1	橋脚躯体工 (張出式)	厚さ 天端幅 敷幅 高さ 天端長 敷長	全数量 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	10-3-7-9
10 道路 編	3 橋 梁 下 部	7 Ｒ Ｃ 橋 脚 工	9	2	橋脚躯体工(ラーメン式)	厚さ 天端幅 敷幅 高さ 長さ	全数量 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	10-3-7-9
10 道路 編	3 橋 梁 下 部	8 鋼 製 橋 脚 工	9	1	橋脚フーチング工(I型・T型)	幅 高さ 長さ	全数量 〔型枠取外後〕	代表箇所 各1枚	10-3-8-9
10 道路 編	3 橋 梁 下 部	8 鋼 製 橋 脚 工	9	2	橋脚フーチング工(門型)	幅 高さ	全数量 〔型枠取外後〕	代表箇所 各1枚	10-3-8-9

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第10編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
10 道路 編	3	8 鋼製橋脚工	10	1	橋脚架設工(I型・T型)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	代表箇所 各1枚	10-3-8-10
10 道路 編	3	8 鋼製橋脚工	10	2	橋脚架設工(門型)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	代表箇所 各1枚	10-3-8-10
10 道路 編	3	8 鋼製橋脚工	11		現場継手工	継手部のすき間	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10-3-8-11
10 道路 編	4	3 工場製作工	9		橋梁用高欄製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	10-4-3-9
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
10 道路 編	4	8 橋梁付属物工	3		落橋防止装置工	アンカーボルト孔の 削孔長	1施工箇所に1回〔削孔後〕	代表箇所 各1枚	10-4-8-3
10 道路 編	5	6 プレビーム桁橋工	2		プレビーム桁製作工(現場)	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	10-5-6-2
						製作状況	適宜 〔製作中〕		
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
						幅 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕		
10 道路 編	6	4 支保工	3		吹付工	岩質	岩質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	代表箇所 各1枚	10-6-4-3
						湧水状況	適宜 〔掘削中〕		
						吹付面の清掃状況	80mに1回 〔清掃後〕		
						金網の重ねせ状況	80mに1回 〔2次吹付前〕		
						吹付け厚さ(検測孔)	80mに1回 〔吹付後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第10編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
10 道路 編	6	4 支保工	4		ロックボルト工	位置間隔 角度 削孔深さ 孔径 突出量	施工パターン毎又は80mに1 断面〔穿孔中〕	代表箇所 各1枚	10-6-4-4
						ロックボルト注入 状況	施工パターン毎又は80mに1 断面〔注入中〕		
						ロックボルト打設 後の状況	施工パターン毎又は80mに1 断面〔打設後〕		
10 道路 編	6	5 覆工	3		覆工コンクリート工	覆工 (巻立空間)	1セメントに1回 〔型枠組立後〕	代表箇所 各1枚	10-6-5-3
						覆工 (厚さ)	1セメントに1回 〔型枠取外し後〕		
						幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
10 道路 編	6	5 覆工	5		床版コンクリート工	幅 厚さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10-6-5-5
10 道路 編	6	6 インバート工	4		インバート本体工	インバート (厚さ)	40m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	10-6-6-4
						幅(全幅)	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
10 道路 編	6	8 坑門工	4		坑門本体工	幅 高さ	1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	10-6-8-4

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第10編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
10 道路 編	6 トンネル (N A T M)	8 坑門工	5		明り巻工	覆工 (巻立空間)	40m又は1施工箇所1回 〔型枠組立後〕	代表箇所 各1枚	10-6-8-5
						覆工 (厚さ)	40m又は1施工箇所1回 〔型枠取外し後〕		
						幅（全幅） 高さ(内法)	200m又は1施工箇所1回 〔施工後〕		
10 道路 編	11 共同溝	6 現場打構築工	2		現場打躯体工	厚さ 内空幅 内空高	200m又は1施工箇所1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	10-11-6-2
10 道路 編	11 共同溝	6 現場打構築工	4		カラー継手工	厚さ 幅 長さ	1施工箇所1回 〔設置後〕	代表箇所 各1枚	10-11-6-4
10 道路 編	11 共同溝	6 現場打構築工	5	1	防水工(防水)	幅	100m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10-11-6-5
10 道路 編	11 共同溝	6 現場打ち構築工	5	2	防水工(防水保護工)	厚さ	100m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10-11-6-5
10 道路 編	11 共同溝	6 現場打構築工	5	3	防水工(防水壁)	高さ 幅 厚さ	1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10-11-6-5
10 道路 編	11 共同溝	7 プレキャスト構築工	2		プレキャスト躯体工	据付状況	200m又は1施工箇所1回 〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	10-11-7-2

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第10編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
10 道路 編	12 電線共同溝	5 電線共同溝工	2		管路工(管路部)	敷設状況	100m又は1施工箇所1回 〔敷設後〕	代表箇所 各1枚	10-12-5-2
10 道路 編	12 電線共同溝	5 電線共同溝工	3		プレキャストボックス工(特殊部)	据付状況	100m又は1施工箇所1回 〔据付後〕	代表箇所 各1枚	10-12-5-3
10 道路 編	12 電線共同溝	5 電線共同溝工	4		現場打ちボックス工(特殊部)	厚さ 内空幅 内空高	100m又は1施工箇所1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	10-12-5-4
10 道路 編	12 電線共同溝	6 付帯設備工	2		ハンドホール工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所1回 〔型枠取外し後〕	不要	10-12-6-2
10 道路 編	14 道路維持	4 舗装工	5		切削オーバーレイ工	平坦性	1施工箇所1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	10-14-4-5
						タックコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						整正状況	400mに1回 〔施工後〕		
10 道路 編	14 道路維持	4 舗装工	7		路上再生工	敷均厚 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	10-14-4-11
						整正状況 厚さ	各層毎400mに1回 〔整正後〕		
10 道路 編	14 道路維持	4 舗装工	11		グレーピング工	出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕	不要	10-16-3-4
10 道路 編	16 道路修繕	3 工場製作工	4		桁補強材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	10-16-3-4
						製作状況	適宜（製作中）		
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
10 道路 編	16 道路修繕	22 橋梁付属物工	4		落橋防止装置工	長さ、径、材質	1橋に1回又は1工事に1回 〔材料搬入時〕	代表箇所 各1枚	10-16-22-4
						出来ばえ	適宜（施工中）		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

撮影箇所一覧表（その他）

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘 要	
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度		
その他					舗装工関係	橋面防水工	塗布又は設置状況	1施工箇所に1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	その他
					ダム工関係	仮排水路	厚さ、高さ	100m又は1施工箇所に1回〔型枠取外し後〕	適宜	その他
						仮締切(土石)	巻出し厚	100m又は1施工箇所に1回〔巻出し時〕	適宜	その他
							転圧状況	転圧機械が変わる毎に1回〔締固時〕		その他
						仮締切(コンクリート)	厚さ、高さ	100m又は1施工箇所に1回〔型枠取外し後〕	適宜	その他
						基礎掘削	組合せ機械	組合せ機械変わる毎に1回〔施工中〕	適宜	その他
							土質、岩質	土質、岩質変わる毎に1回〔掘削中〕		その他
							岩盤清掃状況	1施工箇所に1回〔清掃前後〕		その他
						堤体コンクリート打設	骨材採取製造、コンクリート製造、運搬	月に1回〔施工中〕	適宜	その他
					打継目処理、打込養生		8リフトに1回〔施工中〕		その他	
					堤体止水	止水板の厚さ、幅、埋設位置、岩着及び溶接	各ブロック毎、先行ブロックについて4リフトに1回〔据付後〕	適宜	その他	
					堤体排水工	排水孔の位置、箱拔断面、排水管取付箇所	各ブロック毎、先行ブロックについて4リフトに1回〔据付後〕	適宜	その他	
					堤体冷却工	配管間隔、通水状況	5リフトに1回〔据付後〕	適宜	その他	
					堤体埋設計器	器種、位置、間隔	1施工箇所に1回〔据付後〕	適宜	その他	
					トンネル関係	トンネル坑門工	厚さ、幅、高さ	1施工箇所に1回〔埋戻し前〕	代表箇所各1枚	その他
						トンネル(矢板工法)	岩質	岩質の変わる毎に1回〔掘削中〕	代表箇所各1枚	その他
							湧水状況	適宜〔掘削中〕		その他
							埋設支保工(建込間隔、寸法、基数)	100m又は1施工箇所に1回〔建込後〕		その他
							湧水処理工設置状況	全数量〔設置後〕		その他

撮影箇所一覧表（出来形管理）

撮影箇所一覧表（その他）

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘要	
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度		
その他				トンネル関係	トンネル(矢板工法)	集水渠(幅、高さ、位置)	100m又は1施工箇所 に1回〔設置後〕	代表箇所 各1枚	その他	
						地下排水工(管 接合据付状況)				
						地下排水工 (フィルター厚 さ)	100m又は1施工箇所 に1回〔投入前後〕	代表箇所 各1枚	その他	
						矢板設置状況	岩質の変わる毎に1回 〔設置後〕		その他	
						グラウト材料使用 量	全数量〔使用前 後〕		その他	
					シールド	掘削の地山状態	地質の変化の毎に1回 〔掘削中〕	代表箇所 各1枚	その他	
						セグメント組立状 況	1工事に1回 〔組立後〕		その他	
						二次覆工(セグメ ント清掃状況)	1工事に1回 〔清掃後〕		その他	
						二次覆工の厚さ	1スパンに1回 〔型枠取外し後〕		その他	
					維持修繕工関係	アスファルト舗装	打換パッチング	施工日に1回 〔施工前後〕	不要	その他
						コンクリート舗装	目地掃除	3,000㎡に1回 〔施工前後〕	不要	その他
							目地充填	3,000㎡に1回 〔施工後〕		その他
							注入工、削孔状 況(位置、間隔)	2,000㎡に1回 〔削孔後〕		その他
							注入工、注入圧	2,000㎡に1回 〔注入時〕		その他
							目地亀裂防止 材、張付け状況	3,000㎡に1回 〔張付け後〕		その他
							局部打換、各層 厚さ	各層毎100mに1回又は1施 工箇所に1回 〔施工前後〕		その他
						路肩、路側路盤工	厚さ	100mに1回又は1施工箇所に 1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	その他
						道路除草	出来ばえ	5kmに1回(1回刈毎)〔施 工前後〕	適宜	その他
						路肩整正	出来ばえ	1kmに1回	適宜	その他
						新設、更新、修理防護柵類	出来ばえ	1施工箇所に1回(施工前は 必要に応じて) 〔施工前後〕	適宜	その他

撮影箇所一覧表（出来形管理）

撮影箇所一覧表（その他）

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	提出頻度	
その他				維持修繕工関係	新設、更新、修理標識類	基礎幅、深さ、出来ばえ	基礎タイプ毎5カ所に1回（施工前は必要に応じて）〔施工前後〕	適宜	その他
					新設、更新、修理照明灯	基礎幅、深さ、出来ばえ	基礎タイプ毎5カ所に1回（施工前は必要に応じて）〔施工前後〕	適宜	その他
					視線誘導標	出来ばえ	施工日に1回〔施工後〕	適宜	その他
					清掃（路面、標識、側溝、集水桝）	出来ばえ	施工日に1回〔施工前後〕	適宜	その他
					区画線路面表示	出来ばえ	施工日に1回〔施工前後〕	適宜	その他
						材料使用量	全数量〔施工前後〕	適宜	その他
					街路樹植樹	出来ばえ	適宜〔施工前後〕	適宜	その他
					街路樹補強補植	出来ばえ	適宜〔施工前後〕	適宜	その他
					街路樹剪力	出来ばえ	街路樹50本に1回、グリーンベルト100mに1回〔施工前後〕	適宜	その他
					街路樹消毒、施肥	出来ばえ	街路樹50本に1回、グリーンベルト100mに1回〔施工中〕	適宜	その他
					街路樹雪囲	出来ばえ	適宜〔施工後〕	適宜	その他
					排雪除雪	施工状況、機種	施工中に1回 施工中	適宜	その他
					凍結防止剤散布	出来ばえ	施工中に1回 施工中	適宜	その他
						材料使用量	全数量〔施工前後〕	適宜	その他
					河川除草	出来ばえ	1kmに1回（1回刈毎）〔施工前後〕	適宜	その他
				鉄筋・無筋コンクリート関係	配筋	位置、間隔、継手寸法	打設ロット毎に1回又は1施工箇所（組立後）	適宜	その他
					コンクリート打設	打継目処理、締固施工状況	工種種別毎に1回〔施工時〕	1施工ブロック各1枚	その他
					養生	養生状況	工種種別毎に1回、養生方法毎に1回〔養生時〕		その他

デジタル写真管理情報基準

平成 22 年 9 月

国 土 交 通 省

デジタル写真管理情報基準

目次

1	適用	1
2	フォルダ構成	1
3	写真管理項目	2
4	ファイル形式	4
5	ファイル命名規則	5
6	写真編集等	6
7	有効画素数	6
8	撮影頻度と提出頻度の取り扱い	6
9	その他留意事項	7
9-1	ウイルス対策	7
9-2	使用文字	7
付属資料1	写真管理ファイルのDTD	付1-1
付属資料2	写真管理ファイルのXML記入例	付2-1

改定履歴

要領・基準名称	適用要領基準※
デジタル写真管理情報基準（案）平成11年8月	土木199908
デジタル写真管理情報基準（案）平成14年7月	土木200207
デジタル写真管理情報基準（案）平成16年6月	土木200406-01
デジタル写真管理情報基準（案）平成18年1月	土木200601-01
デジタル写真管理情報基準（案）平成20年5月	土木200805-01
デジタル写真管理情報基準 平成22年9月	土木201009-01

※写真管理項目の基礎情報「適用要領基準」項目に記入する内容

1 適用

「デジタル写真管理情報基準」（以下「本基準」という）は、写真（工事・測量・調査・地質・広報・設計）の原本を電子媒体で提出する場合の属性情報等の標準仕様を定めたものである。

2 フォルダ構成

- 写真の原本を電子媒体で提出する場合のフォルダ構成は、以下のとおりとする。
- なお、「PHOTO」フォルダ以外のフォルダ構成については、電子納品等の運用を定める各ガイドラインによる。
- 「PHOTO」フォルダの直下に写真管理ファイルと「PIC」及び「DRA」のサブフォルダを置く。なお、DTD 及びXSL ファイルもこのフォルダに格納する。ただし、XSL ファイルの格納は任意とする。
 - 「PIC」とは、撮影した写真ファイルを格納するサブフォルダを示し、「DRA」とは、参考図ファイルを格納するサブフォルダを示す。
 - 参考図とは、撮影位置、撮影状況等の説明に必要な撮影位置図、平面図、凡例図、構造図等である。
 - 参考図がない場合は「DRA」サブフォルダは作成しなくてもよい。
 - フォルダ名称は半角英大文字とする。
 - 写真フォルダ(PIC)及び参考図フォルダ(DRA)直下に直接対象ファイルを保存し、階層分けは行わない。

3 写真管理項目

電子媒体に格納する写真管理ファイル（PHOTO、XML）に記入する写真管理項目は下表に示すとおりである。

表3-1写真管理項目（1/2）

分類	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
基礎情報	写真フォルダ名	写真ファイルを格納するフォルダ名称（PHOTO/PICで固定）を記入する。	半角英大文字	9 固定	▲	◎
	参考図フォルダ名	参考図ファイルを格納するために「DRA」サブフォルダを作成した場合はフォルダ名称（PHOTO/DRAで固定）を記入する。	半角英大文字	9 固定	▲	○
	適用要領基準	電子成果品の作成で適用した要領・基準の版（「土木201009-01」で固定）を記入する。 （分野：土木、西暦年：2010、月：09、版：01）	全角文字 半角英数字	30	▲	◎
	写真ファイル情報	写真通し番号。提出時の電子媒体を通して、一連のまとまった写真についてユニークであれば、中抜けてもよい。123枚目を、「000123」の様に0を付けて記入してはいけない。	半角数字	7	▲	◎
写真情報	写真ファイル名	写真ファイル名称を拡張子も含めて記入する。	半角英大文字	12 固定	▲	◎
	写真ファイル日本語名	写真ファイルに関する日本語名等を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△
	メディア番号	一連のまとまった写真について、保存されている電子媒体番号を記入する。単一の電子媒体であれば、全て「1」となる。	半角数字	8	□	◎
	写真一大分類	写真を撮影した業務の種別を「工事」「測量」「調査」「地質」「広報」「設計」「その他」から選択して記入する。工事写真は常に「工事」と記入する。	全角文字 半角英数字	8	□	◎
	写真区分	写真管理基準（案）の分類に準じ、「着事前及び完成写真」（既述部分写真等を含む）「施工状況写真」「安全管理写真」「使用材料写真」「品質管理写真」「出来形管理写真」「災害写真」「事故写真」「その他」（公害、環境、補償等）の区分のいずれかを記入する。 大分類が「工事」ではない場合は、自由記入とし、大分類が「工事」で「提出頻度写真」ではない場合は、記入は不要とする。	全角文字 半角英数字	127	□	○
	工種	新土木工事の場合、工種以下の分類が明確で記入可能であれば、新土木工事積算体系のレベル2「工種」を記入する。 大分類が「工事」ではない場合は、自由記入とし、大分類が「工事」で「提出頻度写真」ではない場合は、記入は不要とする。	全角文字 半角英数字	127	□	○
	種別	土木工事の場合、工種以下の分類が明確で記入可能であれば、新土木工事積算体系のレベル3「種別」を記入する。 大分類が「工事」ではない場合は、自由記入とし、大分類が「工事」で「提出頻度写真」ではない場合は、記入は不要とする。	全角文字 半角英数字	127	□	○
	細別	土木工事の場合、工種以下の分類が明確で記入可能であれば、新土木工事積算体系のレベル4「細別」を記入する。 大分類が「工事」ではない場合は、自由記入とし、大分類が「工事」で「提出頻度写真」ではない場合は、記入は不要とする。	全角文字 半角英数字	127	□	○
	写真タイトル	写真の撮影内容がわかるように、写真管理基準（案）の撮影項目、撮影時期に相当する内容を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	◎
	工種区分予備	工種区分に関して特筆事項があれば記入する。（複数記入可）	全角文字 半角英数字	127	□	△
	付加情報	参考図位置図、凡例図等の参考図のファイル名を記入する。黒板に記した図の判読が困難となる場合、又は当該写真に関し、撮影位置、撮影状況等を説明するために位置図面または凡例図等の参考図を受注者が作成している場合に記入する。	半角英大文字	12	▲	◎
	参考図ファイル日本語名	参考図ファイルに関する日本語名等を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	○
	参考図タイトル	参考図の内容が判るようなタイトルを記入する。黒板に記した図の判読が困難となる場合、又は当該写真に関し、撮影位置、撮影状況等を説明するために位置図面または凡例図等の参考図を受注者が作成している場合に記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	◎
	付加情報予備	参考図、撮影箇所等に関して特筆事項があれば記入する。（複数記入可）	全角文字 半角英数字	127	□	△
撮影情報	撮影箇所	当該写真に関する測点位置、撮影対象までの距離、撮影内容等を簡潔に記入する。撮影位置図上に複数撮影位置が記載されている場合には、位置図上の記号等を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	○
	撮影年月日	写真を撮影した年月日をCCYY-MM-DD方式で記入する。月または日が1桁の数の場合「0」を付加して、必ず10桁で記入する。 （CCYY：西暦の年数、MM：月、DD：日） 例）平成20年12月3日 →2008-12-03	半角数字 - （HHYPM-MINUS）	10 固定	□	◎

表3-1写真管理項目（2/2）

分類	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
写真情報	代表写真	写真管理基準（案）の撮影箇所一覧表に示される提出頻度が不要以外の写真の中から工事の全体概要や当該工事で重要となる代表写真の場合、「1」を記入する。代表写真でない場合は「0」を記入する。	半角数字	1 固定	□	◎
	提出頻度写真	写真管理基準（案）の提出頻度に基づく写真である場合、「1」を記入する。それ以外の場合は「0」を記入する。	半角数字	1 固定	□	◎
	施工管理値	黒板の判読が困難な場合、設計寸法及び実測寸法等の補足事項を記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	○
	受注者説明文	受注者側で検査立会者、特筆事項等があれば記入する。	全角文字 半角英数字	127	□	△
ソフトウェア用TAG		ソフトウェアメーカーが管理のために使用する。（複数記入可）	全角文字 半角英数字	127	▲	△

全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字2 文字で全角文字1 文字に相当する。

- 【記入者】 □：電子成果品作成者が記入する項目
▲：電子成果品作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目
- 【必要度】 ◎：必須記入。
○：条件付き必須記入。（データが分かる場合は必ず入力する）
△：任意記入。
※複数ある場合にはこの項を必要な回数繰り返す。

【解説】

- 写真管理項目は、写真の電子データファイルを検索、参照するなど活用していくための属性項目である。
- 写真管理項目のデータ表現の定義は、「9-2 使用文字」に従う。
- 付属資料1に管理ファイルのDTD、付属資料2に管理ファイルのXML 記入例を示す。
- 工種、種別、細別の各項目は、新土木工事積算体系にない土木工事や他の工事の場合には、対応するレベルのものを正しく記入する。
- 写真区分ごとに工種、種別、細別の記入可否は異なる。写真区分ごとの記入可否の目安は、以下のとおりである。

表3-2 工種区分の記入可否の目安

写真区分	工 種	種 別	細 別
着事前及び完成写真	×	×	×
施工状況写真	△	△	△
安全管理写真	△	×	×
使用材料写真	△	△	△
品質管理写真	○	△	△
出来形管理写真	○	○	○
災害写真	×	×	×
その他	×	×	×

- （○：記入、△：記入可能な場合は記入、×：記入は不要とするが、任意の記入も可）
- 「代表写真」の項目には、当該工事の概要が把握できる、または重要な写真である場合に「1」を記入する。代表写真でない場合は「0」を記入する。

4 ファイル形式

- ファイル形式は、以下のとおりとする。
- 写真管理ファイルのファイル形式はXML 形式(XML1.0 に準拠)とする。
 - 写真ファイルの記録形式はJPEG とし、圧縮率、撮影モードは監督(調査)職員と協議の上決定する。
 - 参考図ファイルの記録形式はJPEG もしくはTIFF とする。JPEG の圧縮率、撮影モードは監督(調査)職員と協議の上決定する。TIFF は図面が判読できる程度の解像度とする。
 - 写真管理ファイルのスタイルシートの作成は任意とするが、作成する場合はXSL に準じる。

【解説】

- 本基準「2 フォルダ構成」に示したように、写真管理ファイルのファイル形式はXML 形式とする。
- 写真管理ファイルの閲覧性を高めるため、スタイルシートを用いてもよいが、XSL に準じて作成する。スタイルシートを作成した場合は、管理ファイルと同じ場所に格納する。
- 参考図ファイルの記録形式は、監督(調査)職員の承諾を得た上で、JPEG、TIFF以外の形式とすることができる。

5 ファイル命名規則

- ファイル名・拡張子は、半角英数大文字とする。
- ファイル名8 文字以内、拡張子3 文字以内とする。
- 写真管理ファイルは「PHOTO.XML」とし、写真管理ファイルのDTD は「PHOTO05.DTD」(05 は版番号)とする。
- 写真管理ファイルのスタイルシートのファイル名は「PHOTO05.XSL」とする。
- 写真ファイルの命名規則は次図の通り。

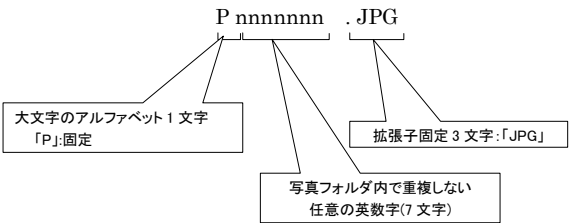


図 5-1 写真ファイルの命名規則

- 参考図ファイルの命名規則は次図の通り。

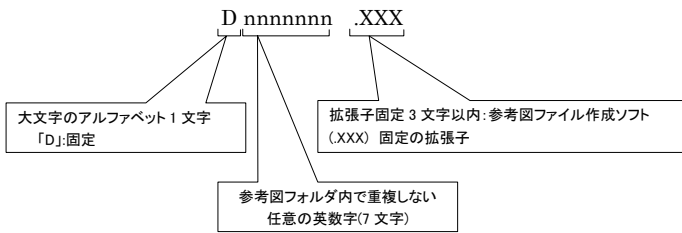


図 5-2 参考図ファイルの命名規則

【解説】

ファイル名の文字数は、半角(1 バイト文字)で8 文字以内、拡張子3 文字以内とする。ファイル名に使用する文字は、半角 (1 バイト文字) で、大文字のアルファベット「A～Z」、数字「0～9」、アンダースコア「_」とする。

オリジナルファイルの通し番号は、工事の経緯がわかるように日付昇順に付番することを基本とする。ファイル名は連番により、ファイルを区別することを基本とするが、欠番があっても構わない。

6 写真編集等

写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない。

7 有効画素数

有効画素数は、黒板の文字が確認できることを指標とする。

【解説】

- 有効画素数は、黒板の文字及び撮影対象が確認できることを指標（100万画素程度）として設定する。
- 不要に有効画素数を大きくすると、ファイル容量が大きくなり、電子媒体が複数枚になるとともに、操作性も低くなるので、目的物及び黒板の文字等が確認できる範囲で適切な有効画素数を設定する。

8 撮影頻度と提出頻度の取り扱い

写真の原本を電子媒体で提出する場合は、写真管理基準に示される撮影頻度に基づくものとする。

9 その他留意事項

9.1 ウイルス対策

- 受注者は、写真を電子媒体に格納した時点で、ウイルスチェックを行う。
- ウイルス対策ソフトは特に指定はしないが、信頼性の高いものを利用する。
- 最新のウイルスも検出できるように、ウイルス対策ソフトは常に最新のデータに更新(アップデート)したものを利用する。
- 電子媒体の表面には、「使用したウイルス対策ソフト名」、「ウイルス(パターンファイル)定義年月日またはパターンファイル名」、「チェック年月日(西暦表示)」を明記する。

9.2 使用文字

- 本規定は、管理ファイル(XML 文書)を対象とする。
- 使用できる半角文字は、JIS X 0201 で規定されている文字から片仮名用図形文字を除いたラテン文字用図形文字のみとする。
- 使用できる全角文字は、JIS X 0208 で規定されている文字から数字とラテン文字を除いた文字のみとする。

【解説】

(1) 写真管理ファイルのデータ表現形式

使用文字の一般原則は上記の通りであり、写真管理ファイルでの文字の表現は、一般原則に従っている。以下に、写真管理ファイルでの文字の表現方法を解説する。

1) 全角文字

写真管理ファイルのデータ表現形式に示す「全角文字」とは、JIS X 0208 で規定されている文字から数字とラテン文字を除いた文字をいう。すなわち、全角文字には、漢字、数字、ラテン文字(a～z、A～Z)、ギリシャ文字、記号などがあるが、このうち全角の数字、ラテン文字は使用できない。全角文字を使用する項目では、必ず半角英数字も合わせて使用できるので、「平成22年」といったデータでは”22”を半角文字とする。

2) 半角英数字

同じく「半角英数字」とは、JIS X 0201 で規定されている文字から片仮名用図形文字（半角カタカナ、日本語文で使用する半角の記号（句点(。)、カギ括弧(「、」)、読点(、)、中点(・)、濁点(。)、半濁点(゜)）を除いた文字をいう。

3) 半角英数大文字

同じく「半角英数大文字」とは、「半角英数字」からラテン小文字(a～z)を除いた文字をいう。半角英数大文字を使用する項目は、フォルダ名やファイル名といった命名規則が決められている場合であるので、命名規則に従ってデータを入力する。

4) 半角数字

同じく「半角数字」とは、JIS X 0201 で規定されている文字のうち、数字(0～9)及び小数点(.)をいう。

(2) 留意事項

機種依存文字（例えば、丸囲い数字、ローマ数字、(株)、No、kg、㎡、地名や人名等の特殊漢字等）、利用者が独自に作成した外字等は、他の端末では表示できない場合もあるので使用しない。また、数字やラテン文字も全角、半角を混在して使用すると検索する上で問題となるため、数字やラテン文字は半角文字で統一する。

付属資料 1 写真管理ファイルのDTD

電子媒体に格納する写真管理ファイル (PHOTO.XML) のDTD (PHOTO05.DTD) を以下に示す。

なお、DTD ファイルは、国土交通省のホームページ (<http://www.cals-ed.go.jp/>) から入手できる。

```
<!-- PHOTO05.DTD / 2008/05 -->
<!ELEMENT photodata (基礎情報, 写真情報+, ソフトメーカ用TAG*)>
<!ATTLIST photodata DTD_version CDATA #FIXED "05">

<!-- 基礎情報 -->
<!ELEMENT 基礎情報 (写真フォルダ名, 参考図フォルダ名?, 適用要領基準)>
  <!ELEMENT 写真フォルダ名 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 参考図フォルダ名 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 適用要領基準 (#PCDATA)>

<!-- 写真情報 -->
<!ELEMENT 写真情報 (写真ファイル情報, 撮影工種区分, 付加情報*, 撮影情報, 代表写真, 提出頻度写真, 施工管理値?, 請負者説明文?)>
  <!ELEMENT 代表写真 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 提出頻度写真 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 施工管理値 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 請負者説明文 (#PCDATA)>

<!-- 写真ファイル情報 -->
<!ELEMENT 写真ファイル情報 (シリアル番号, 写真ファイル名, 写真ファイル日本語名?, メディア番号)>
  <!ELEMENT シリアル番号 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 写真ファイル名 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 写真ファイル日本語名 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT メディア番号 (#PCDATA)>

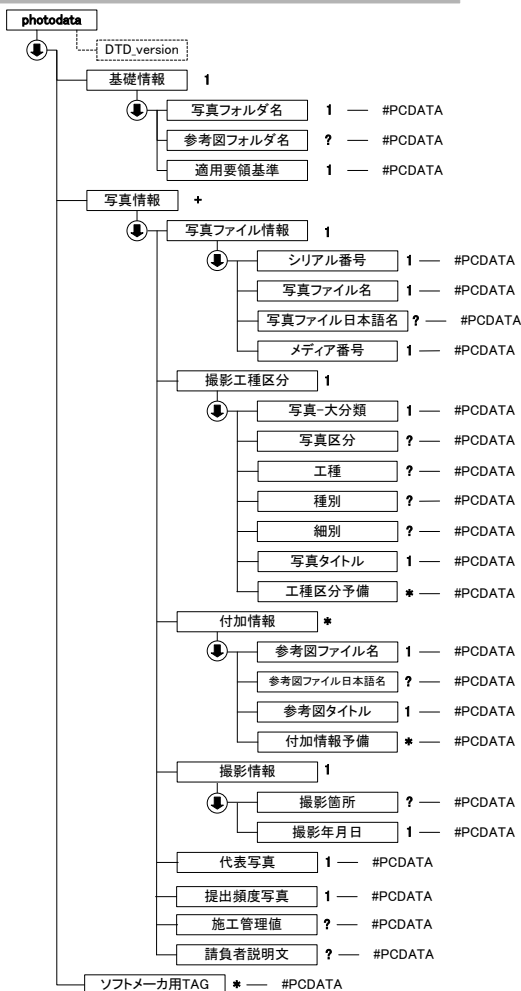
<!-- 撮影工種区分 -->
<!ELEMENT 撮影工種区分 (写真-大分類, 写真区分?, 工種?, 種別?, 細別?, 写真タイトル, 工種区分予備*)>
  <!ELEMENT 写真-大分類 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 写真区分 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 工種 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 種別 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 細別 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 写真タイトル (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 工種区分予備 (#PCDATA)>

<!-- 付加情報 -->
<!ELEMENT 付加情報 (参考図ファイル名, 参考図ファイル日本語名?, 参考図タイトル, 付加情報予備*)>
  <!ELEMENT 参考図ファイル名 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 参考図ファイル日本語名 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 参考図タイトル (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 付加情報予備 (#PCDATA)>

<!-- 撮影情報 -->
<!ELEMENT 撮影情報 (撮影箇所?, 撮影年月日)>
  <!ELEMENT 撮影箇所 (#PCDATA)>
  <!ELEMENT 撮影年月日 (#PCDATA)>

<!ELEMENT ソフトメーカ用TAG (#PCDATA)>
```

PHOTO05.DTDの構造図



図付1-1 写真管理ファイルのDTD の構造

①: 上から順に記述することを示す。
 1: 必ず、1回記述する。
 ? : 記述は任意。記述する場合は1回に限る。
 + : 必ず、1回以上記述する。
 * : 記述は任意。複数の記述を認める。

付属資料2 写真管理ファイルのXML 記入例

電子媒体に格納する写真管理ファイル (PHOTO. XML) の記入例を以下に示す。

なお、DTDファイルは、国土交通省のホームページ (<http://www.cals-ed.go.jp/>) から入手できる。

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE photodata SYSTEM "PHOTO05.DTD">
<?xml-stylesheet type="text/xsl" href="PHOTO05.XSL" ?>
<photodata DTD_version="05">
  <基礎情報>
    <写真フォルダ名>PHOTO/PI</写真フォルダ名>
    <参考図フォルダ名>PHOTO/DRA</参考図フォルダ名>
    <適用要領基準>土木201009-01</適用要領基準>
  </基礎情報>
  <写真情報>
    <写真ファイル情報>
      <シリアル番号>1</シリアル番号>
      <写真ファイル名>P0000001.JPG</写真ファイル名>
      <写真ファイル日本語名>着事前0001.JPG</写真ファイル日本語名>
      <メディア番号>1</メディア番号>
    </写真ファイル情報>
    <撮影工程区分>
      <写真-大分類>工事</写真-大分類>
      <写真区分>着事前及び完成写真</写真区分>
      <写真タイトル>着事前写真</写真タイトル>
      <工種区分予備>工種区分の特筆事項があれば記入する。(複数入力可)</工種区分予備>
    </撮影工程区分>
    <付加情報>
      <参考図ファイル名>D0000001.JPG</参考図ファイル名>
      <参考図ファイル日本語名>平面図00001.JPG</参考図ファイル日本語名>
      <参考図タイトル>平面図</参考図タイトル>
      <付加情報予備>付加情報の特筆事項があれば記入する</付加情報予備>
    </付加情報>
    <撮影情報>
      <撮影箇所>測点:1L</撮影箇所>
      <撮影年月日>2010-11-14</撮影年月日>
    </撮影情報>
    <代表写真>1</代表写真>
    <提出頻度写真>1</提出頻度写真>
    <施工管理値>1</施工管理値>
    <請負者説明文>受注者側で検査立会者、特記事項等状況等、特筆事項があれば記入する。</請負者説明文>
  </写真情報>
</写真情報>
  <写真ファイル情報>
    <シリアル番号>2</シリアル番号>
```

3 行目(<?xml-stylesheet ~>)は、XML 文書の書式(体裁)を指定する場合の宣言文。書式指定を宣言した場合、XSL ファイルを格納すること。スタイルシートを利用しない場合は、当該1行を削除する。

写真管理項目の記入規則に基づき、赤字の部分について内容を記入する。

＜写真ファイル名＞P0000002. JPG＜/写真ファイル名＞
＜写真ファイル日本語名＞施工状況写真 0001. JPG＜/写真ファイル日本語名＞
＜メディア番号＞1＜/メディア番号＞
＜/写真ファイル情報＞
＜撮影工程区分＞
＜写真-大分類＞工事＜/写真-大分類＞
＜写真区分＞施工状況写真＜/写真区分＞
＜写真タイトル＞掘削状況写真＜/写真タイトル＞
＜/撮影工程区分＞
＜撮影情報＞
＜撮影箇所＞測点：1L＜/撮影箇所＞
＜撮影年月日＞2010-11-18＜/撮影年月日＞
＜/撮影情報＞
＜代表写真＞1＜/代表写真＞
＜提出頻度写真＞1＜/提出頻度写真＞
＜/写真情報＞
＜写真情報＞
＜写真ファイル情報＞
＜シリアル番号＞3＜/シリアル番号＞
＜写真ファイル名＞P0000003. JPG＜/写真ファイル名＞
＜写真ファイル日本語名＞安全管理 0001. JPG＜/写真ファイル日本語名＞
＜メディア番号＞1＜/メディア番号＞
＜/写真ファイル情報＞
＜撮影工程区分＞
＜写真-大分類＞工事＜/写真-大分類＞
＜写真区分＞安全管理写真＜/写真区分＞
＜写真タイトル＞安全訓練等の写真＜/写真タイトル＞
＜/撮影工程区分＞
＜撮影情報＞
＜撮影年月日＞2010-11-21＜/撮影年月日＞
＜/撮影情報＞
＜代表写真＞0＜/代表写真＞
＜提出頻度写真＞0＜/提出頻度写真＞
＜/写真情報＞
＜写真情報＞
＜写真ファイル情報＞
＜シリアル番号＞4＜/シリアル番号＞
＜写真ファイル名＞P0000004. JPG＜/写真ファイル名＞
＜写真ファイル日本語名＞出来形 0001. JPG＜/写真ファイル日本語名＞
＜メディア番号＞1＜/メディア番号＞
＜/写真ファイル情報＞
＜撮影工程区分＞
＜写真-大分類＞工事＜/写真-大分類＞
＜写真区分＞出来形管理写真＜/写真区分＞
＜工程＞舗装修繕工＜/工程＞
＜種別＞舗装打換え工＜/種別＞

付 2-2

＜細別＞下層路盤＜/細別＞
＜写真タイトル＞路盤 (1 層目) 出来形測定＜/写真タイトル＞
＜工程区分予備＞工程区分の特筆事項があれば記入する。(複数入力可)＜/工程区分予備＞
＜/撮影工程区分＞
＜付加情報＞
＜参考図ファイル名＞D0000002. JPG＜/参考図ファイル名＞
＜参考図ファイル日本語名＞横断図 00002. JPG＜/参考図ファイル日本語名＞
＜参考図タイトル＞横断図＜/参考図タイトル＞
＜付加情報予備＞付加情報の特筆事項があれば記入する＜/付加情報予備＞
＜/付加情報＞
＜撮影情報＞
＜撮影箇所＞測点：1L＜/撮影箇所＞
＜撮影年月日＞2010-11-22＜/撮影年月日＞
＜/撮影情報＞
＜代表写真＞1＜/代表写真＞
＜提出頻度写真＞1＜/提出頻度写真＞
＜施工管理値＞As 舗装工 (下層路盤工)：設計寸法 400mm・実測寸法 405mm＜/施工管理値＞
＜請負者説明文＞受注者側で検査立会者、特記事項等状況等、特筆事項があれば記入する。＜/請負者説明文＞
＜/写真情報＞
＜ソフトメーカ用 TAG＞ソフトウェアメーカが管理のために使用する。(複数入力可)＜/ソフトメーカ用 TAG＞
＜photodata＞

付 2-3